

別記

様式第一（第三条第一項関係）（日本産業規格A列4番）

（第一面）

計画書

2025年 4月 1日

所管行政庁又は登録建築物エネルギー消費性能判定機関 殿

提出者の住所又は 東京都〇〇区〇〇町〇-〇

主たる事務所の所在地

提出者の氏名又は名称 〇〇株式会社

代表者の氏名 代表取締役 〇〇〇〇

設計者氏名 〇〇建築士設計事務所

〇〇〇〇

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律第11条第1項（同法第14条第2項において読み替えて適用する場合を含む。）の規定により、建築物エネルギー消費性能確保計画を提出します。この計画書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

（本欄には記入しないでください。）

受付欄	適合判定通知書番号欄	決裁欄
年 月 日	年 月 日	
第 号	第 号	
係員氏名	係員氏名	

(第二面)

[建築主等に関する事項]

<p>【1. 建築主】</p> <p>【イ. 氏名のフリガナ】 マルマルカブシキガイシャ ダイエイウトリシマリヤク マルマルマルマル</p> <p>【ロ. 氏名】 ○○株式会社 代表取締役 ○○○○</p> <p>【ハ. 郵便番号】 000-0000</p> <p>【ニ. 住所】 東京都○○区○○町○-○</p> <p>【ホ. 電話番号】 03-0000-0000</p>
<p>【2. 代理者】</p> <p>【イ. 氏名】 ○○○○</p> <p>【ロ. 勤務先】 ○○建築士設計事務所</p> <p>【ハ. 郵便番号】 000-0000</p> <p>【ニ. 住所】 東京都○○区△△町△-△</p> <p>【ホ. 電話番号】 03-0000-0000</p>
<p>【3. 設計者】</p> <p>(代表となる設計者)</p> <p>【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 0 号</p> <p>【ロ. 氏名】</p> <p>【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録第 0 号</p> <p>【ニ. 郵便番号】 000-0000</p> <p>【ホ. 所在地】 東京都○○区△△町△-△</p> <p>【ヘ. 電話番号】 03-0000-0000</p> <p>【ト. 作成した設計図書】 申請図書一式</p> <p>(その他の設計者)</p> <p>【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号</p> <p>【ロ. 氏名】</p> <p>【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号</p> <p>【ニ. 郵便番号】</p> <p>【ホ. 所在地】</p> <p>【ヘ. 電話番号】</p> <p>【ト. 作成した設計図書】</p> <p>【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号</p> <p>【ロ. 氏名】</p> <p>【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号</p> <p>【ニ. 郵便番号】</p> <p>【ホ. 所在地】</p> <p>【ヘ. 電話番号】</p> <p>【ト. 作成した設計図書】</p> <p>【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号</p> <p>【ロ. 氏名】</p>

【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 作成した設計図書】
【4. 確認の申請】 ■申請済 ( ) □未申請 ( )
【5. 備考】 ○○○○新築工事

(第三面)

建築物エネルギー消費性能確保計画

[建築物に関する事項]

【1. 地名地番】	東京都〇〇区〇〇町〇-〇		
【2. 敷地面積】	284.86	m <sup>2</sup>	
【3. 建築面積】	196.65	m <sup>2</sup>	
【4. 延べ面積】	297.18	m <sup>2</sup>	
【5. 建築物の階数】	(地上) 2	階	(地下) 階
【6. 建築物の用途】	■非住宅建築物    □一戸建ての住宅    □共同住宅等    □複合建築物		
【7. 工事種別】	■新築	□増築	□改築
【8. 構造】	鉄骨	造 一部	造
【9. 該当する地域の区分】	6	地域	
【10. 工事着手予定年月日】	2026年	〇月	〇日
【11. 工事完了予定年月日】	2026年	〇月	〇日
【12. 備考】			

(第四面)

<b>【1. 非住宅部分の用途】</b> 事務所(08470)			
<b>【2. 建築物の住戸の数】</b>			
	建築物全体		戸
<b>【3. 建築物の床面積】</b>			
	( 床面積 )	( 開放部分を除いた部分の床面積 )	( 開放部分及び共用部分を除いた部分の床面積 )
<b>【イ. 新築】</b>	( 297.18㎡ )	( 297.18㎡ )	( ㎡ )
<b>【ロ. 増築】</b>	全体 ( ㎡ )	( ㎡ )	( ㎡ )
	増築部分 ( ㎡ )	( ㎡ )	( ㎡ )
<b>【ハ. 改築】</b>	全体 ( ㎡ )	( ㎡ )	( ㎡ )
	改築部分 ( ㎡ )	( ㎡ )	( ㎡ )
<b>【4. 建築物のエネルギー消費性能】</b>			
<b>【イ. 非住宅建築物】</b>			
(一次エネルギー消費量に関する事項)			
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号イの基準			
	基準一次エネルギー消費量	GJ/年	
	設計一次エネルギー消費量	GJ/年	
	BEI ( )		
	(BEIの基準値 )		
<input checked="" type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号ロの基準			
	BEI ( 0.75 )		
	(BEIの基準値 1.00 )		
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果			
	( )		
<b>【ロ. 一戸建ての住宅】</b>			
(外壁、壁等を通しての熱の損失の防止に関する事項)			
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号イ(1)の基準			
	外皮平均熱貫流率	W/(㎡・K) (基準値	W/(㎡・K))
	冷房期の平均日射熱取得率	(基準値	)
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号イ(2)の基準			
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果			
	( )		
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号イただし書の規定による適用除外			
(一次エネルギー消費量に関する事項)			
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号ロ(1)の基準			
	基準一次エネルギー消費量	GJ/年	
	設計一次エネルギー消費量	GJ/年	
	BEI ( )		
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号ロ(2)の基準			
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果			
	( )		

**【ハ. 共同住宅等】**

(外壁、壁等を通しての熱の損失の防止に関する事項)

- 基準省令第1条第1項第2号イ(1)の基準
- 基準省令第1条第1項第2号イ(2)の基準
- 国土交通大臣が認める方法及びその結果  
( )

(一次エネルギー消費量に関する事項)

- 基準省令第1条第1項第2号ロ(1)の基準  
基準省令第4条第3項に掲げる数値の区分 (  第1号  第2号 )
  - 基準一次エネルギー消費量 GJ/年
  - 設計一次エネルギー消費量 GJ/年BEI ( )
- 基準省令第1条第1項第2号ロ(2)の基準
- 国土交通大臣が認める方法及びその結果  
( )

**【ニ. 複合建築物】**

- 基準省令第1条第1項第3号イの基準  
(非住宅部分)

(一次エネルギー消費量に関する事項)

- 基準省令第1条第1項第1号イの基準
  - 基準一次エネルギー消費量 GJ/年
  - 設計一次エネルギー消費量 GJ/年BEI ( )  
(BEIの基準値 )
- 基準省令第1条第1項第1号ロの基準  
BEI ( )  
(BEIの基準値 )
- 国土交通大臣が認める方法及びその結果  
( )

(住宅部分)

(外壁、壁等を通しての熱の損失の防止に関する事項)

- 基準省令第1条第1項第2号イ(1)の基準
- 基準省令第1条第1項第2号イ(2)の基準
- 国土交通大臣が認める方法及びその結果  
( )

(一次エネルギー消費量に関する事項)

- 基準省令第1条第1項第2号ロ(1)の基準  
基準省令第4条第3項に掲げる数値の区分 (  第1号  第2号 )
  - 基準一次エネルギー消費量 GJ/年
  - 設計一次エネルギー消費量 GJ/年BEI ( )
- 基準省令第1条第1項第2号ロ(2)の基準
- 国土交通大臣が認める方法及びその結果  
( )
- 基準省令第1条第1項第3号ロの基準  
(複合建築物)



(第五面)

[住戸に関する事項]

<b>【1. 住戸の番号】</b>	
<b>【2. 住戸の存する階】</b>	階
<b>【3. 専用部分の床面積】</b>	m <sup>2</sup>
<b>【4. 住戸のエネルギー消費性能】</b> (外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する事項)	
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号イ(1)の基準	
外皮平均熱貫流率	W/(m <sup>2</sup> ・K) (基準値
冷房期の平均日射熱取得率	(基準値
	W/(m <sup>2</sup> ・K))
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号イ(2)の基準	
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果	
(	)
(一次エネルギー消費量に関する事項)	
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号ロ(1)の基準	
基準一次エネルギー消費量	GJ/年
設計一次エネルギー消費量	GJ/年
BEI (	)
<input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第2号ロ(2)の基準	
<input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果	
(	)

(別紙) 基準省令第1条第1項第2号イ(2)の基準又は基準省令第1条第1項第2号ロ(2)の基準を用いる場合

1. 住戸に係る事項

(1) 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する措置

1) 屋根又は天井

【断熱材の施工法】 内断熱 外断熱 両面断熱  
充填断熱 外張断熱 内張断熱

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

2) 壁

【断熱材の施工法】 内断熱 外断熱 両面断熱  
充填断熱 外張断熱 内張断熱

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

3) 床

(イ) 外気に接する部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱材の施工法】 内断熱 外断熱 両面断熱  
充填断熱 外張断熱 内張断熱

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

(ロ) その他の部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱材の施工法】 内断熱 外断熱 両面断熱  
充填断熱 外張断熱 内張断熱

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

4) 土間床等の外周部分の基礎壁

(イ) 外気に接する部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

(ロ) その他の部分

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  ) 熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

5) 開口部

【断熱性能】 熱貫流率 (  $W/(m^2 \cdot K)$  )

【日射遮蔽性能】

開口部の日射熱取得率 (日射熱取得率 )

ガラスの日射熱取得率 (日射熱取得率 )

付属部材

ひさし、軒等

6) 構造熱橋部

【該当箇所の有無】 有 無

【断熱性能】 断熱補強の範囲 ( mm ) 断熱補強の熱抵抗値 (  $(m^2 \cdot K)/W$  )

(2) 一次エネルギー消費量に関する措置

【暖房】 暖房設備 ( )  
効率 ( )

【冷房】 冷房設備 ( )  
効率 ( )

【換気】 換気設備 ( )  
効率 ( )

【照明】 照明設備 ( )

【給湯】 給湯設備 ( )  
効率 ( )

2. 備考

第1号様式（第7条関係）

適合性判定

手数料額計算書

（建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律第11条第1項又は第12条第2項の規定による建築物エネルギー消費性能適合性判定）

- 1 建築物の用途  一戸建て住宅  一戸建て住宅以外の住宅  
 （該当する□にレを記入）  工場等のみ  工場等のみの場合以外の非住宅
- 2 計画の評価方法 住宅部分：  
 （該当する□にレを記入）  仕様基準  仕様・計算併用法  標準計算法  
 非住宅部分：  
 モデル建物法  標準入力法等
- 3 手数料額の計算

計画の種類 （該当する□にレを記入）		適合証等がある場合	適合証等がない場合
<input type="checkbox"/> 一戸建て住宅	m <sup>2</sup>	別表三 二の(一)の(1) 円(a)	別表三 二の(二)の(1) 円(A)
<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て住宅以外の建築物	住宅部分の床面積の合計	m <sup>2</sup>	別表三 二の(一)の(2)のイ 円(b)
	住戸の数が一である複合建築物の住宅部分の床面積	m <sup>2</sup>	別表三 二の(一)の(1) 円(c)
	工場等のみの場合の床面積の合計	m <sup>2</sup>	別表三 二の(二)の(2)のロ 円(D)
	非住宅部分の床面積の合計	297.18 m <sup>2</sup>	別表三 二の(一)の(2)のロ 円(e)
	計	(b) + (e) 又は (c) + (e) 円	別表三 二の(二)の(2)のハ 102,000円(E)  (B) + (E)、(C) + (E) 又は (D) + (E) 102,000円

合計 102,000 円

(注意)

- 「適合証等」とは、東京都建築物エネルギー消費性能の向上等に関する法律施行細則第7条第1項第1号に規定する図書をいう。
- 「別表」とは、東京都都市整備局関係手数料条例別表を指す。
- 建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律第29条第3項各号に掲げる事項が記載されている場合の他の建築物における建築物エネルギー消費性能向上計画の手数料について、計画の評価の方法が当該建築物エネルギー消費性能向上計画と同様の評価の方法により行う場合の手数料の額は、工場等のみの場合と同額とする。
- 国土交通大臣がエネルギー消費性能を適切に評価できる方法と認める方法により評価する場合の手数料の額は、標準入力法等による評価方法とみなして計算した額とする。

(日本産業規格A列4番)



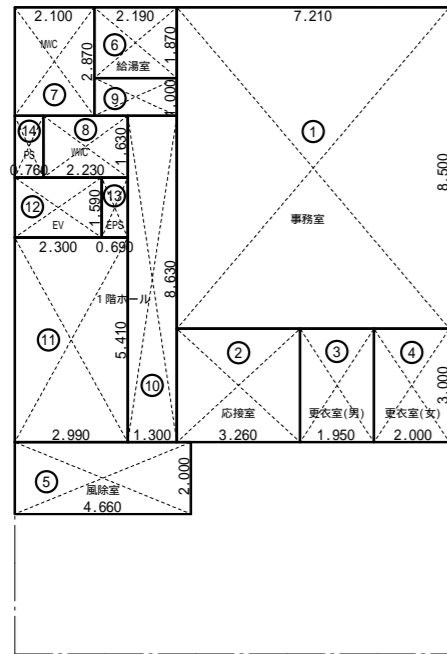
外部仕上表			
屋根	ウレタン塗膜防水 下地：デッキスラブH150	ビロティ天井	ケイカル板 t6 下地：軽量鉄骨 グラスウール16K t50
笠木	アルミ	ビロティ床	土間コンクリートt120金コテ補修の上、塗床材（防塵仕様） カッター目地切(6×20)@3600
外壁	窯業系サイディングt16 下地：軽量鉄骨 グラスウール16K t50		
巾木	コンクリート化粧打放補修仕上（ウレタン塗装合板使用）撥水材塗布 目地切@2,000		
樋	樋：カラー塩ビ樋75		

内部仕上表											
階	室名	床		巾木		壁		天井		廻り縁	備考
		下地	材料仕上	材料仕上高さ	下地	材料仕上	下地	材料仕上			
1階	風除室	モルタル	磁器質300角タイル貼	モルタル巾木	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、 ダイノックシート	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5		郵便ポスト サイン	
	1階ホール	コンクリート	複層ビニル床タイル 450×450	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、 ダイノックシート	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5		空調機 案内板	
	MWC	コンクリート	長尺塩ビシート	床巻き上げ H=100	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6 一部クロス貼り	軽量鉄骨	ケイカル板 t6の上、E P		換気扇 手洗器 鏡 小便器 大便器 ステンレス面台 紙巻器 汚垂石	
	WWC	コンクリート	長尺塩ビシート	床巻き上げ H=100	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6 一部クロス貼り	軽量鉄骨	ケイカル板 t6の上、E P		換気扇 手洗器 鏡 大便器 紙巻器	
	事務室	コンクリート	タイルカーペット 0Aフロア	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5		空調機 換気扇 ブラインドボックス ヨコ型ブランド	
	応接室	コンクリート	タイルカーペット 0Aフロア	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5		空調機 換気扇	
	更衣室(男) 更衣室(女)	コンクリート	タイルカーペット 0Aフロア	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5		換気扇	
	給湯室	コンクリート	長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6	軽量鉄骨	ケイカル板 t6の上、E P		冷蔵庫 ミニキッチン	
廊下	コンクリート	長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨	化粧石膏ボード t9.5				
2階	2階ホール	コンクリート	複層ビニル床タイル 450×450	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、 ダイノックシート	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	化粧石膏ボード t9.5		空調機 案内板 ブラインドボックス	
	MMC	コンクリート	長尺塩ビシート	床巻き上げ H=100	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6 一部クロス貼り	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	ケイカル板 t6の上、E P		換気扇 手洗器 鏡 小便器 大便器 ステンレス面台 紙巻器 汚垂石	
	WWC	コンクリート	長尺塩ビシート	床巻き上げ H=100	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6 一部クロス貼り	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	ケイカル板 t6の上、E P		換気扇 手洗器 鏡 大便器 紙巻器	
	事務室	コンクリート	タイルカーペット 0Aフロア	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	化粧石膏ボード t9.5		空調機 換気扇 ブラインドボックス ヨコ型ブランド	
	会議室	コンクリート	タイルカーペット 0Aフロア	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	化粧石膏ボード t9.5		空調機 換気扇 ブラインドボックス ヨコ型ブランド	
	給湯室	コンクリート	長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	耐水石膏ボード t12.5の上、 化粧ケイカル板 t6	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	ケイカル板 t6の上、E P		冷蔵庫 ミニキッチン	
	廊下	コンクリート	長尺塩ビシート	ソフト巾木 H=60	軽量鉄骨	石膏ボード t12.5の上、クロス貼り	軽量鉄骨 グラスウール16K t50	化粧石膏ボード t9.5			

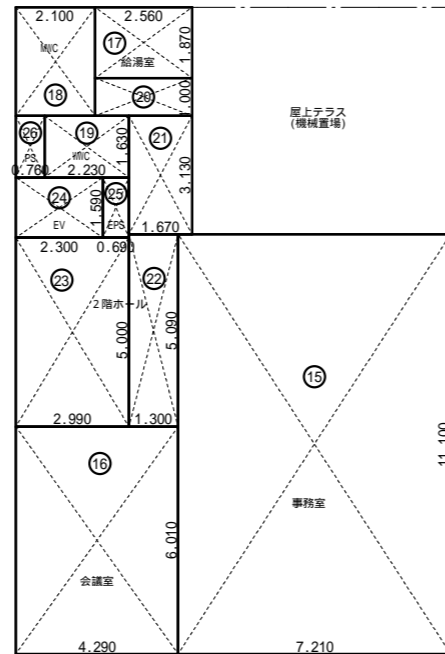
使用建築材料  
建築仕上材料については、全て F とする  
天井裏等の措置  
天井裏、小屋裏、床下、壁、及び換気経路でない収納に使用する建築材料は、全て F とする

■ S造 2階建 事務所 モデルプラン

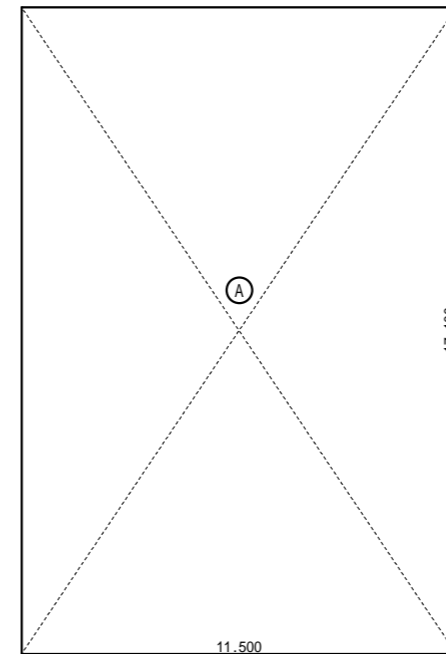
DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	仕上表	N.S
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号		一級建築士登録 第 号 A - 02



1階床面積求積図 1/200

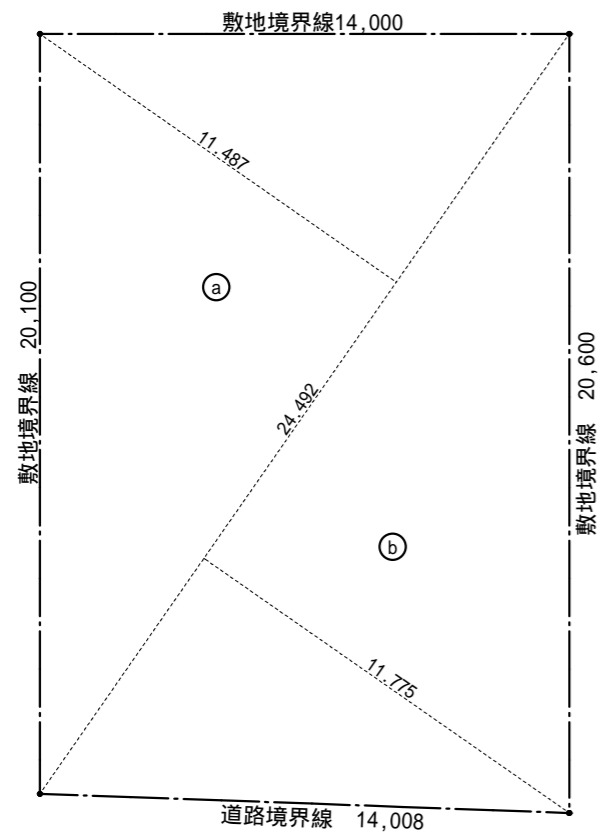


2階床面積求積図 1/200

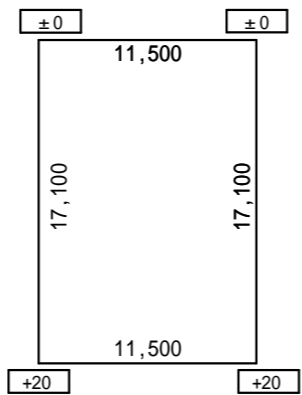


建築面積求積図 1/200

	室名	記号	計算式(m)	面積(m <sup>2</sup> )	
1階	事務室	1	7.210 × 8.500	61.2850	
	応接室	2	3.260 × 3.000	9.7800	
	更衣室(男)	3	1.950 × 3.000	5.8500	
	更衣室(女)	4	2.000 × 3.000	6.0000	
	風除室	5	4.660 × 2.000	9.3200	
	給湯室	6	2.190 × 1.870	4.0953	
	MWC	7	2.100 × 2.870	6.0270	
	WWC	8	2.230 × 1.630	3.6349	
	1階ホール	9	2.190 × 1.000	2.1900	29.5849
		10	1.300 × 8.630	11.2190	
		11	2.990 × 5.410	16.1759	
	EV	12	2.300 × 1.590	3.6570	
	EPS	13	0.690 × 1.590	1.0971	
	PS	14	0.760 × 1.630	1.2388	
				141.5700	
2階	事務室	15	7.210 × 11.100	80.0310	
	会議室	16	4.290 × 6.010	25.7829	
	給湯室	17	2.560 × 1.870	4.7872	
	MWC	18	2.100 × 2.870	6.0270	
	WWC	19	2.230 × 1.630	3.6349	
	2階ホール	20	2.560 × 1.000	2.5600	29.3541
		21	1.670 × 3.130	5.2271	
		22	1.300 × 5.090	6.6170	
		23	2.990 × 5.000	14.9500	
	EV	24	2.300 × 1.590	3.6570	
EPS	25	0.690 × 1.590	1.0971		
PS	26	0.760 × 1.630	1.2388		
				155.6100	
1～2階合計面積				297.1800	
延べ面積				297.18	



敷地面積求積図 1/200



計算式(m)	
11.500 × 0.00	0.0000
17.100 × (0.00+0.02)/2	0.1710
11.500 × 0.02	0.2300
17.100 × (0.02+0.00)/2	0.1710
合計	0.5720

平均地盤面 =  $\frac{0.5720}{11.5+17.1+11.5+17.1} = 0.010m$

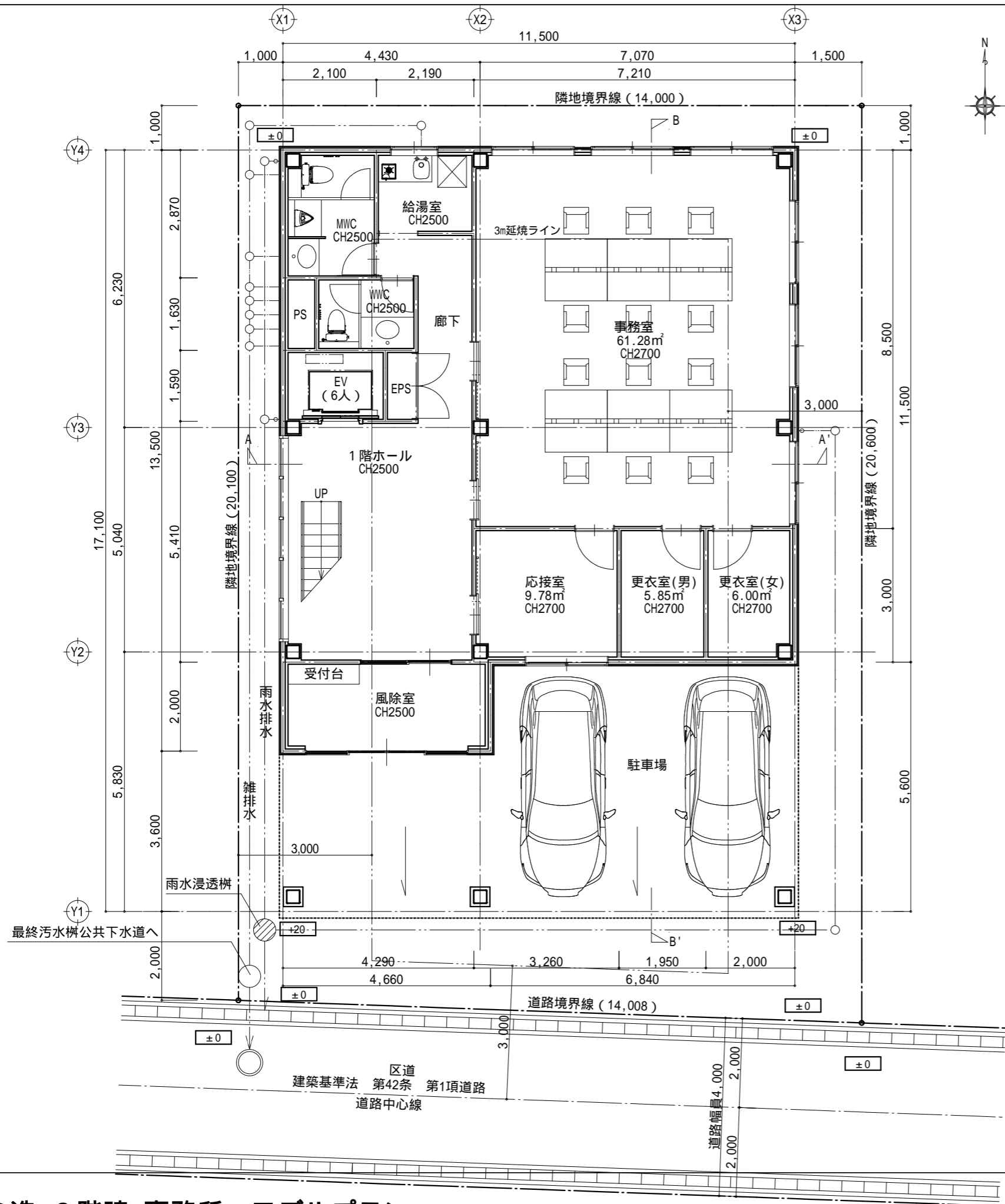
平均地盤面算定 1/400

記号	計算式(m)	面積(m <sup>2</sup> )
A	11.500 × 17.100	196.6500
建築面積		196.65

	計算式(m)	(%)	
建蔽率	196.65/284.86 × 100	69.0339	69.04
容積率	297.18/284.86 × 100	104.3249	104.33

記号	計算式(m)	面積(m <sup>2</sup> )
a	24.492 × 11.487 ÷ 2	140.669
b	24.492 × 11.775 ÷ 2	144.196
合計面積		284.865
敷地面積		284.86

S造 2階建 事務所 モデルプラン



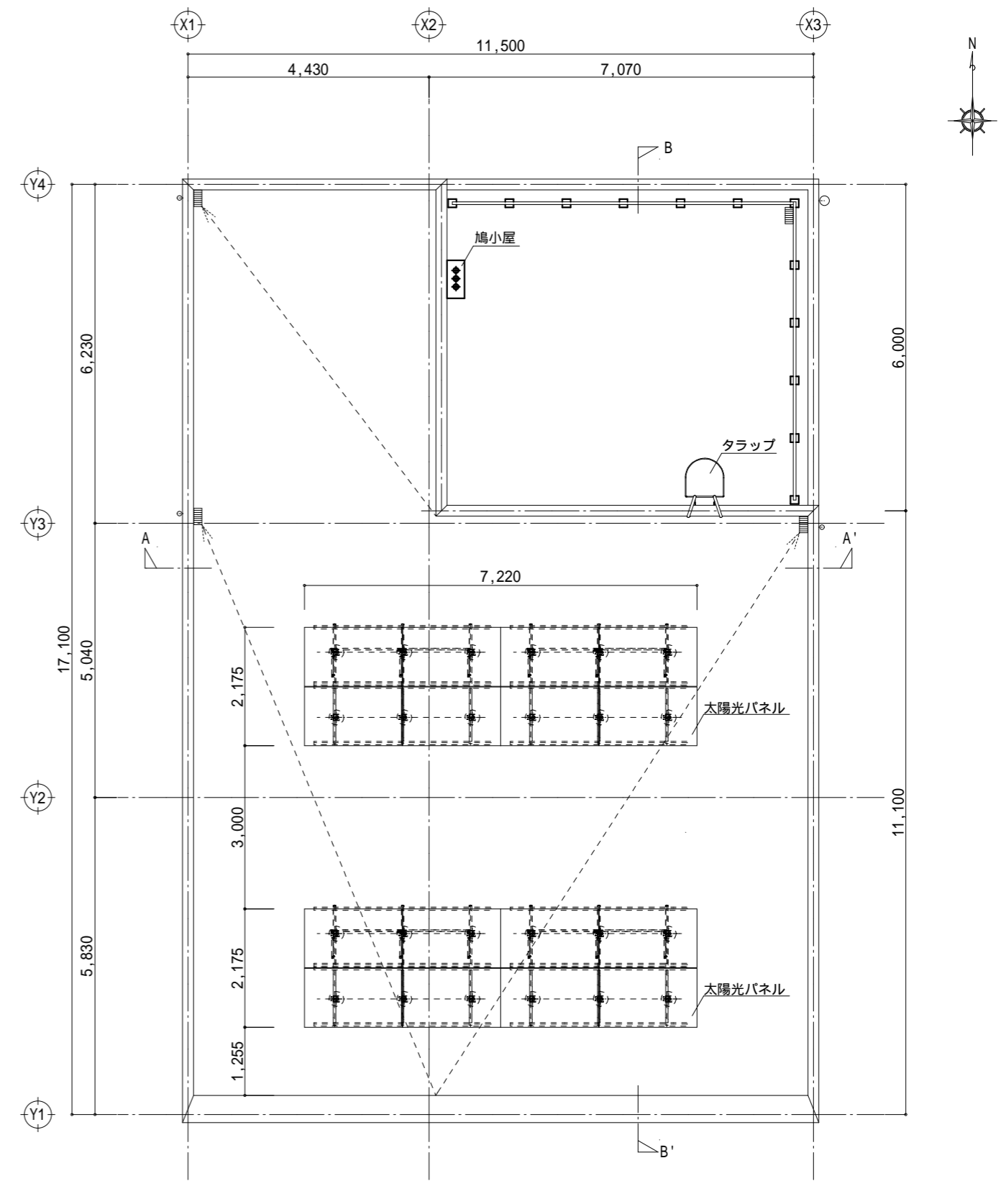
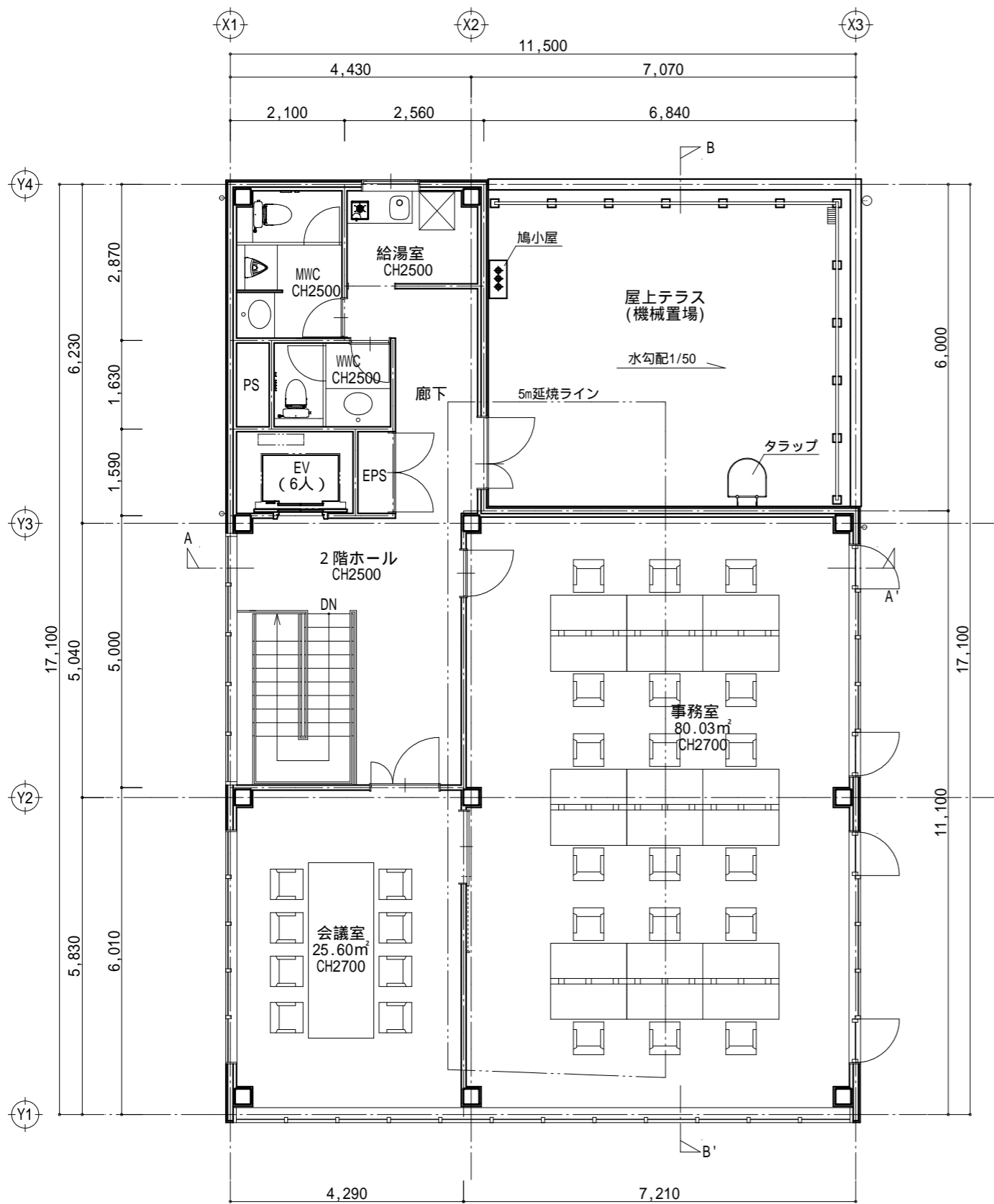
計画概要

工事名称		事務所 新築工事	
建築主	住所	東京都	区 町 -
	氏名	株式会社 代表取締役	
敷地概要	地名地番	東京都	区 町 番 号
	住居表示	東京都	区 町 -
	敷地面積	284.86㎡	
	都市計画区域	都市計画区域内(市街化区域)	
	用途地域		
	防火地域		
	指定建蔽率	%	
	指定容積率	%	
建築概要	高さ制限	m	
	高度地区	-	
	日影規制	-	
	その他の指定	-	
	道路	前面道路4.0m 接道長さ14.008m	
	構造	鉄骨造	
	階数	2階建て	
	最高高さ	7.960m	
	軒高さ	6.640m	
	建築面積	196.65㎡	
1階床面積	141.57㎡		
2階床面積	155.61㎡		
延床面積	297.18㎡		
容積対象面積	297.18㎡		
建蔽率	69.04%		
容積率	104.33%		

配置図・1階平面図 1/100

S造 2階建 事務所 モデルプラン

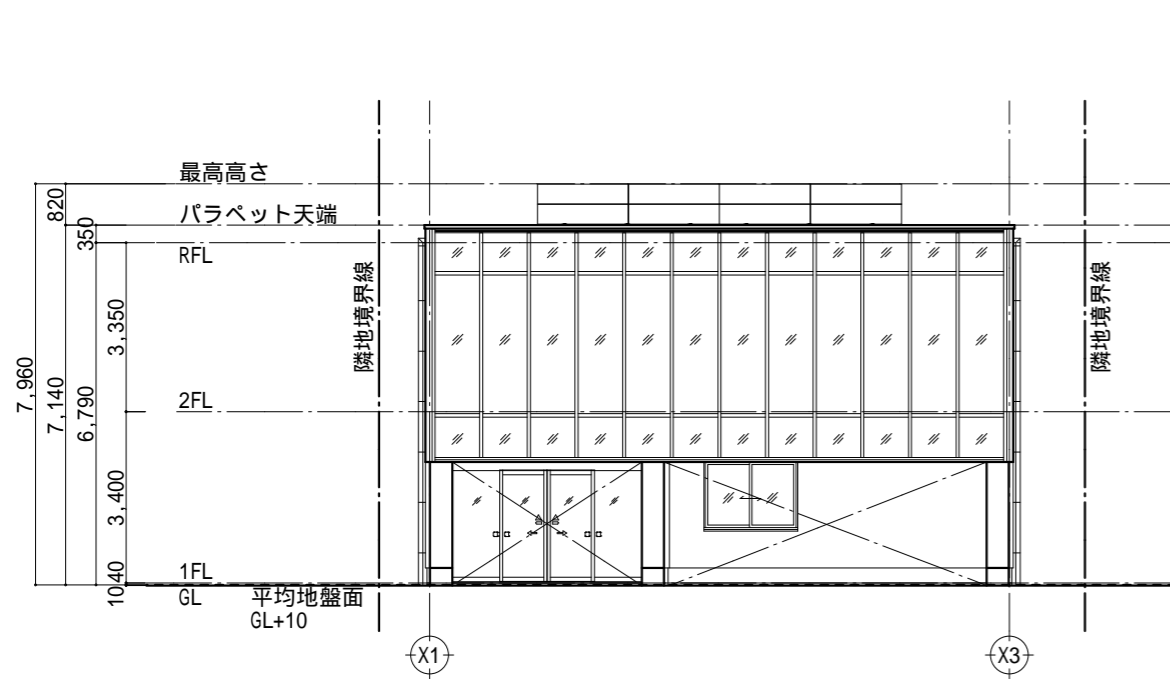
DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	配置図・1階平面図	1/100(A3)
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号		一級建築士登録 第 号 A - 04



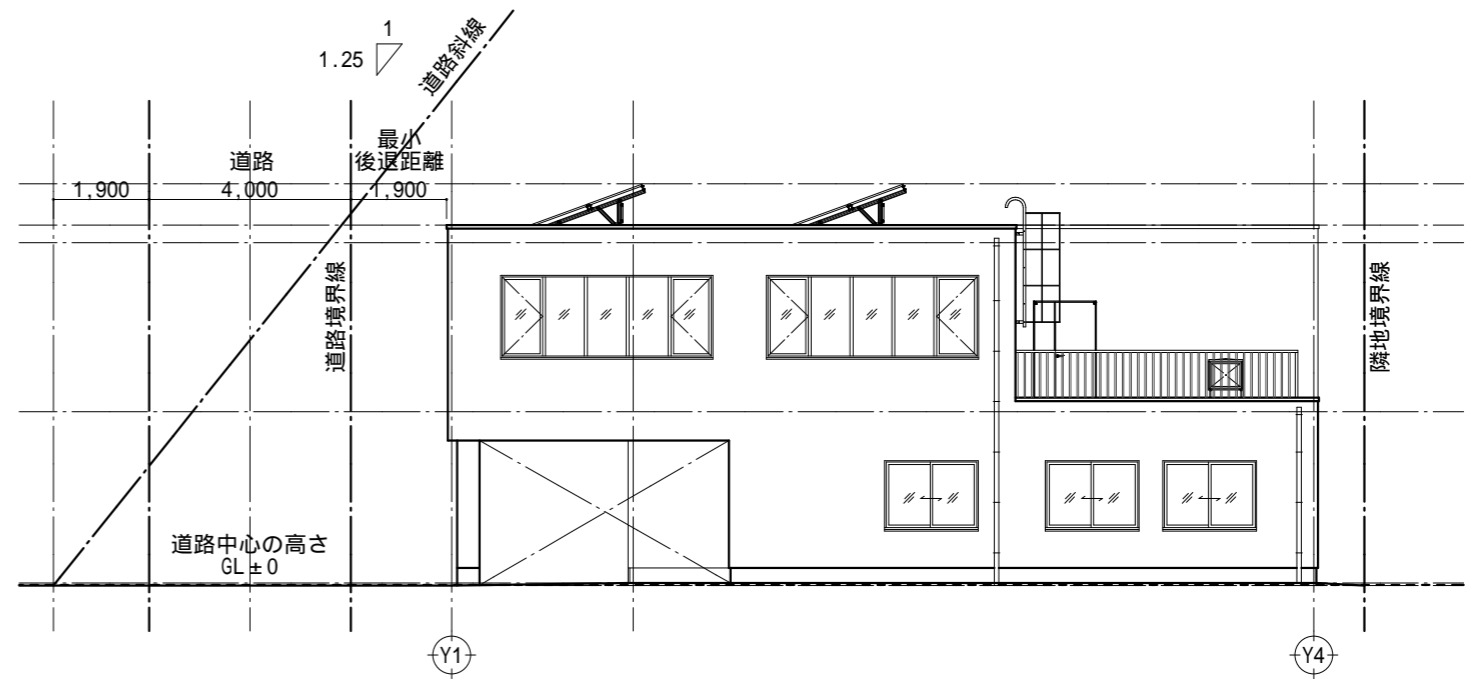
太陽光発電 仕様 (自己消費)	屋根形状	陸屋根
	屋根材	コンクリート+アスファルト防水
	架台・施工方法	陸屋根工法
	勾配	20°
	方位	真南

■ S造 2階建 事務所 モデルプラン

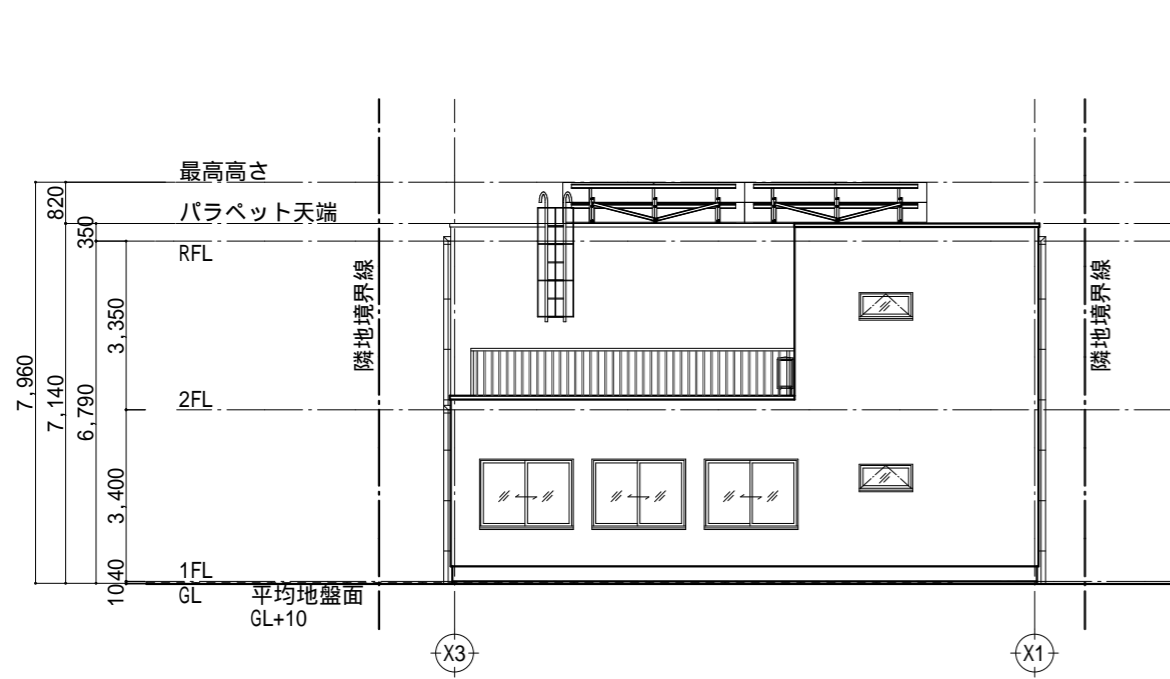
DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	2階平面図・屋根伏図	1/100(A3)
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号		一級建築士登録 第 号 A - 05



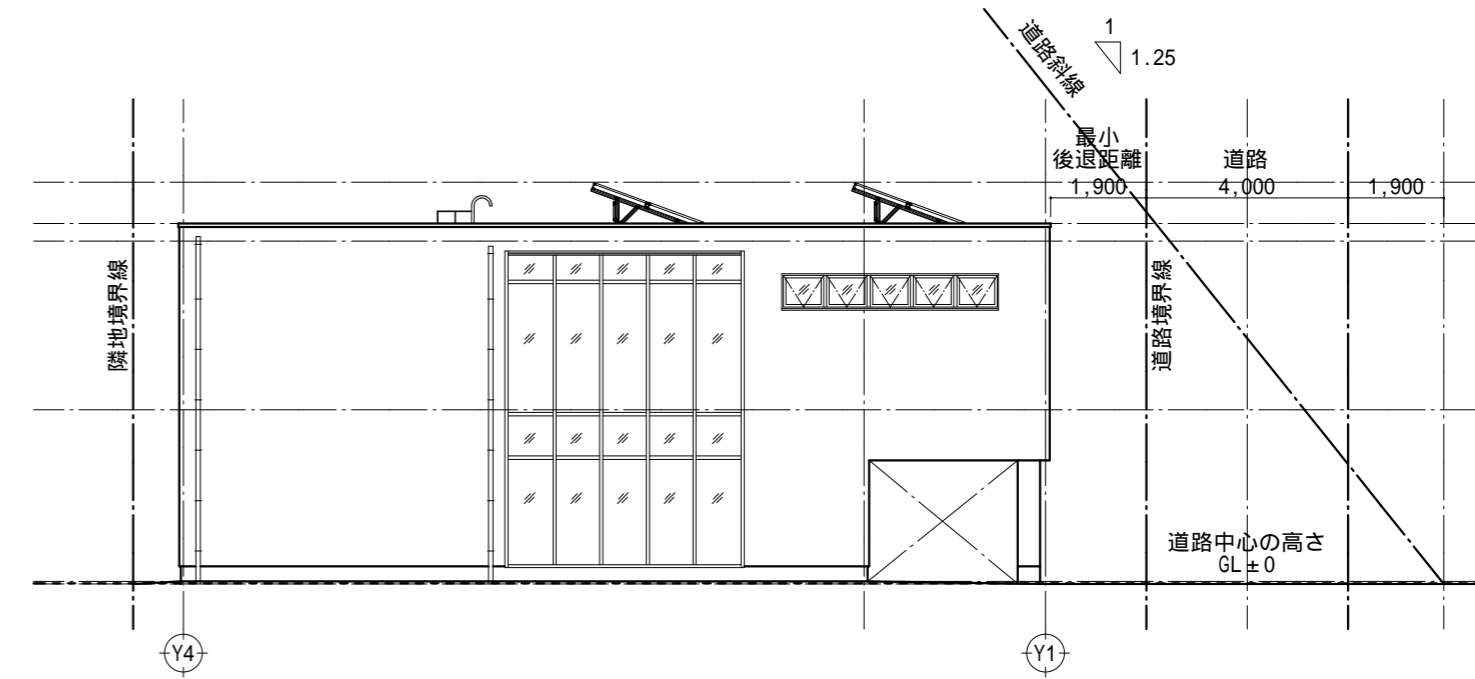
南面立面図 1/150



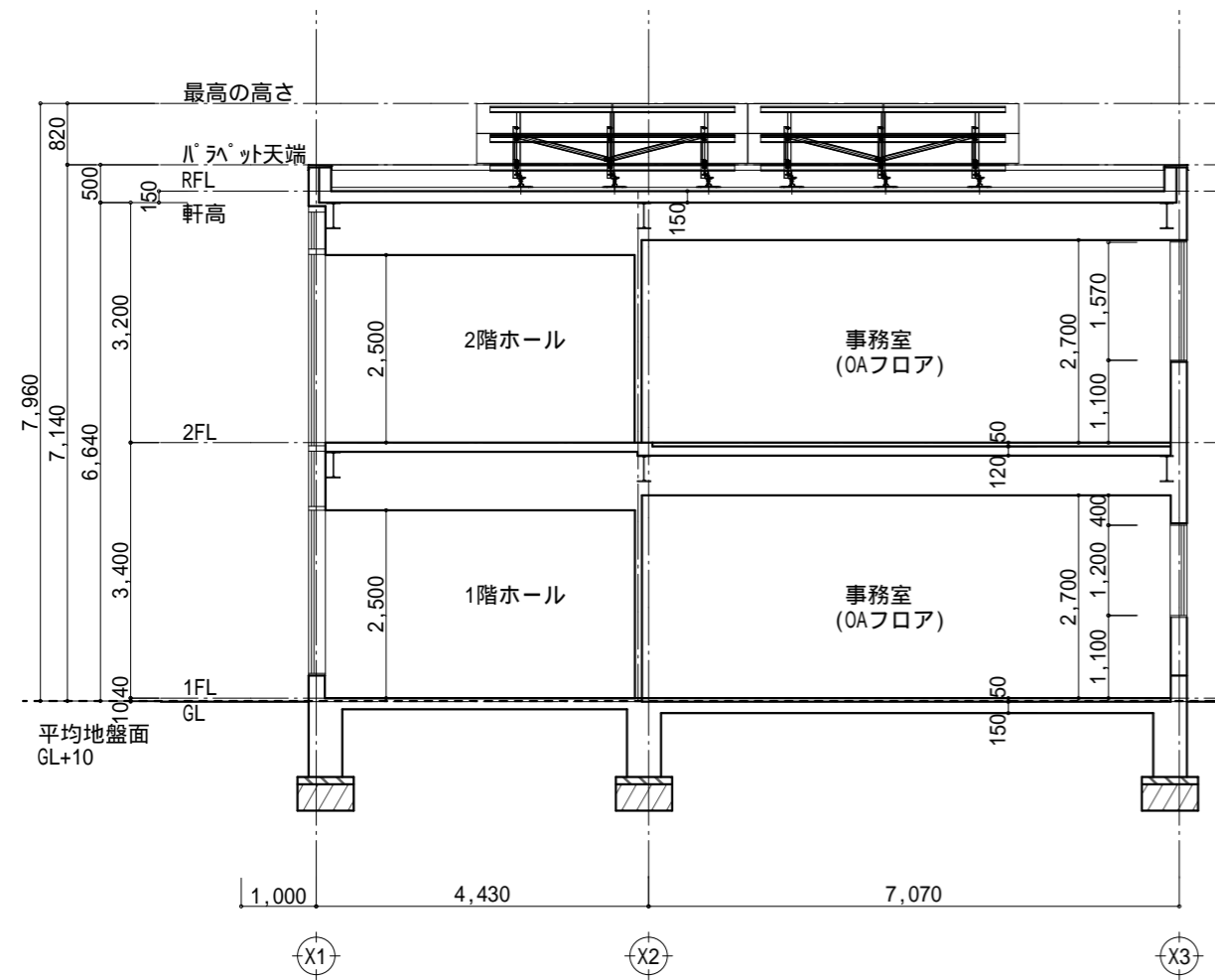
東立面図 1/150



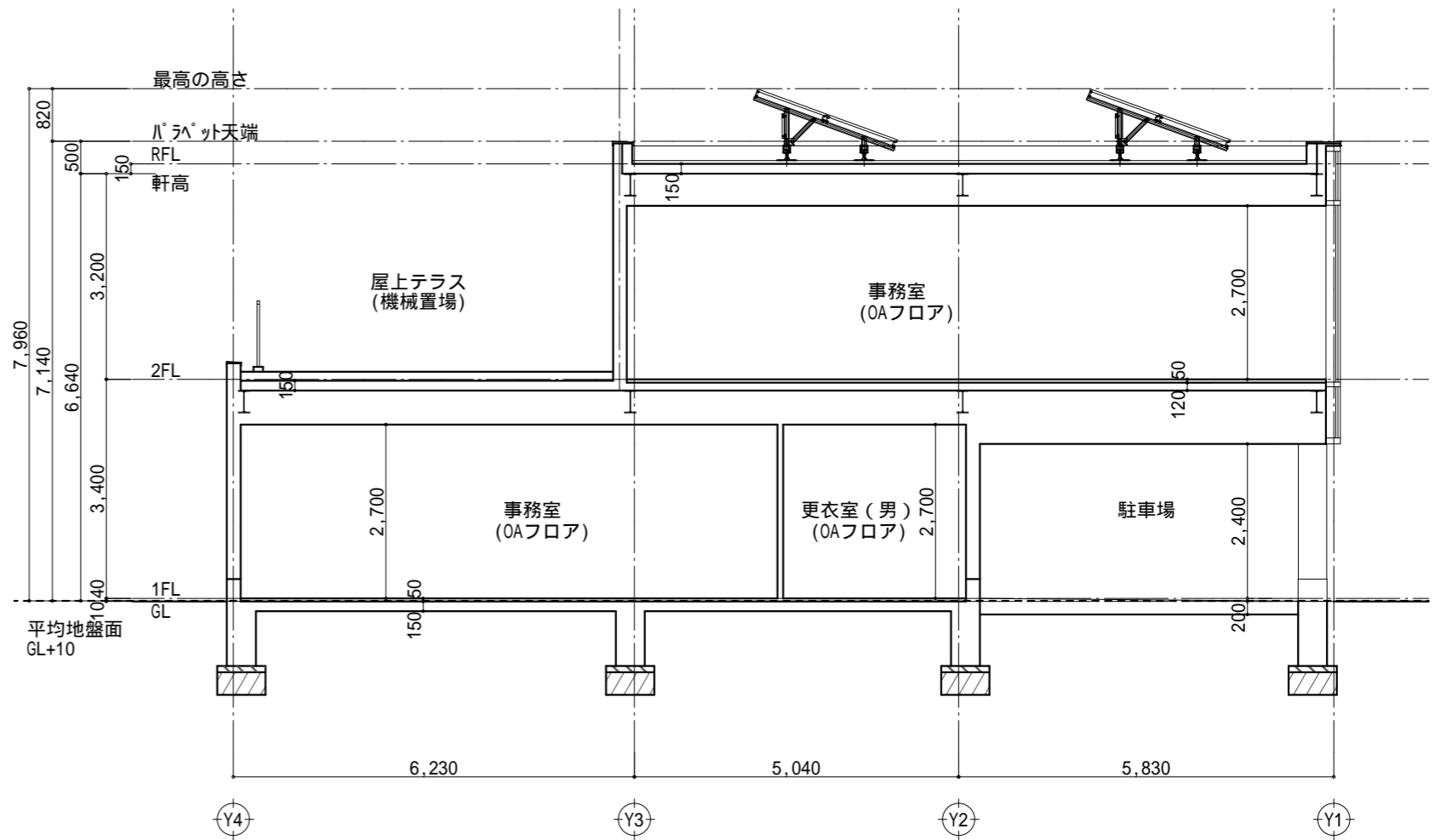
北面立面図 1/150



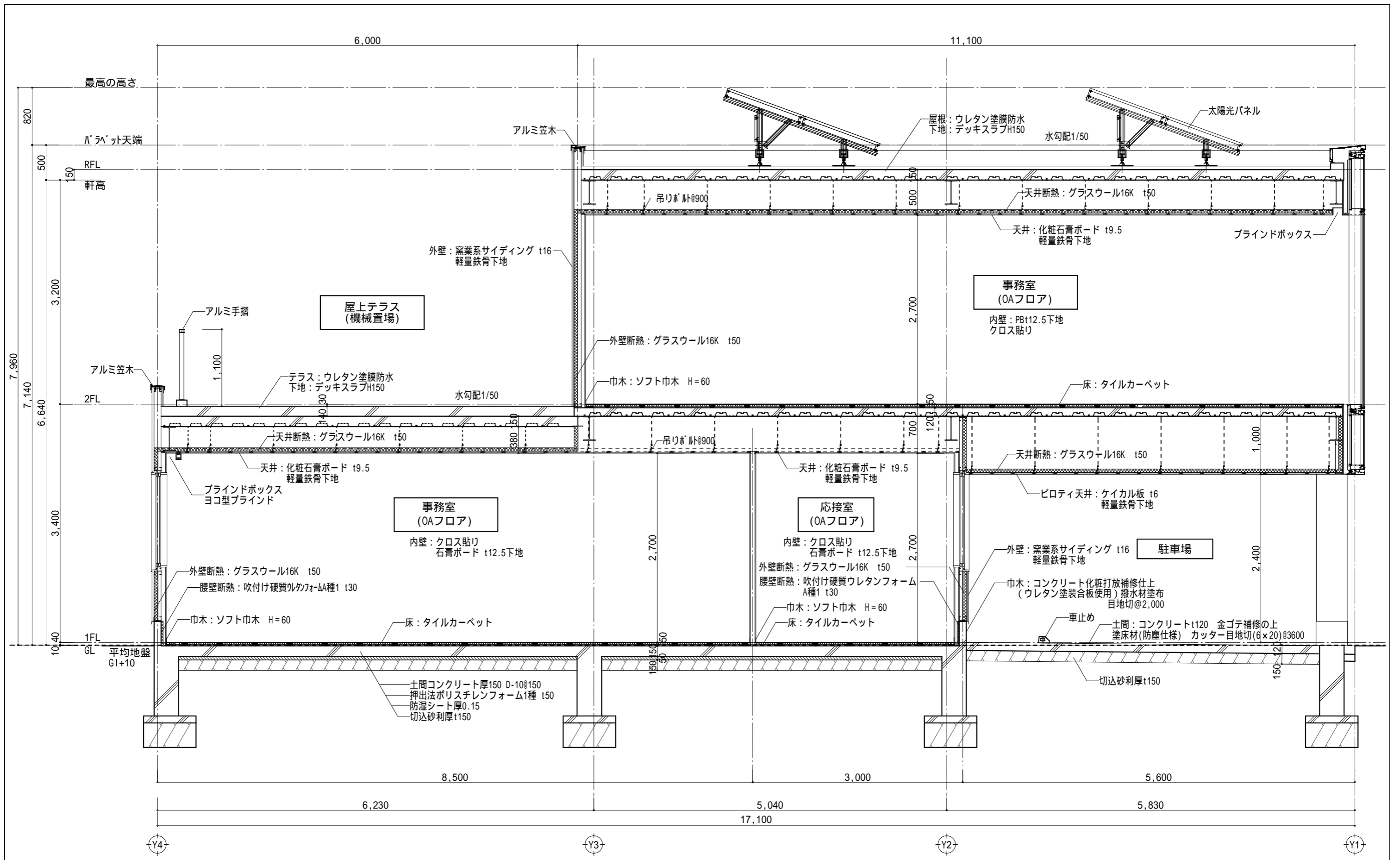
西立面図 1/150



A-A' 断面図 1/100



B-B' 断面図 1/100



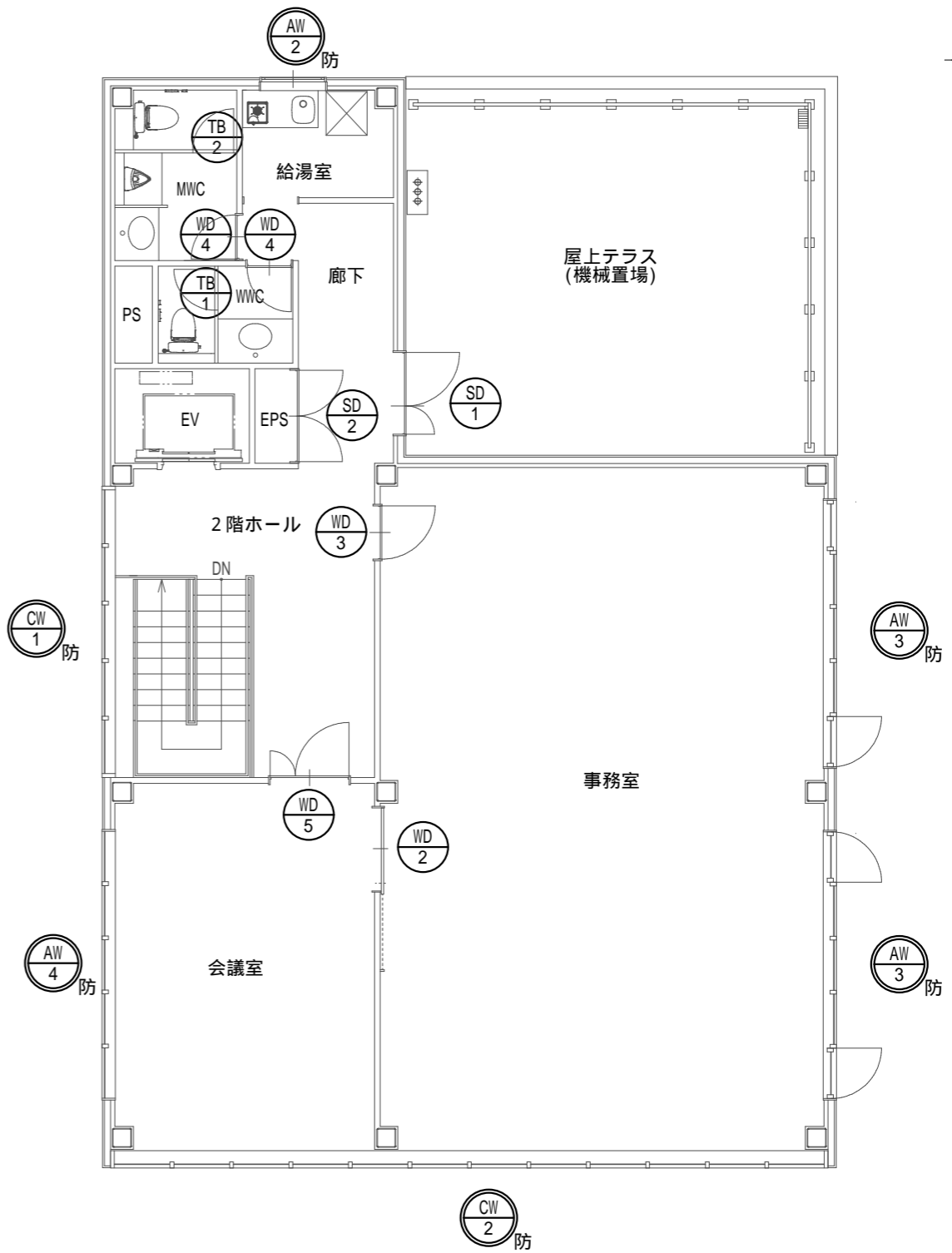
矩計図 1/50

S造 2階建 事務所 モデルプラン

DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	矩計図	1/50(A3)
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号		一級建築士登録 第 号 A - 08



1階平面図 1/100



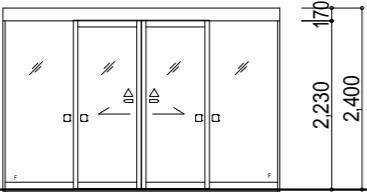
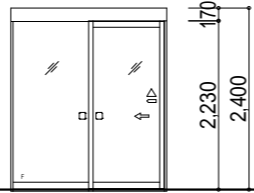
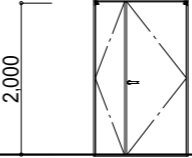
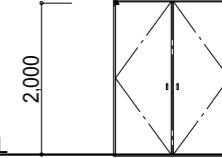
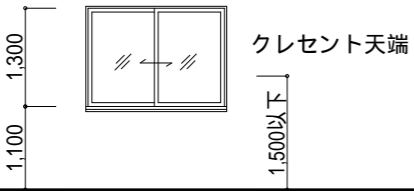

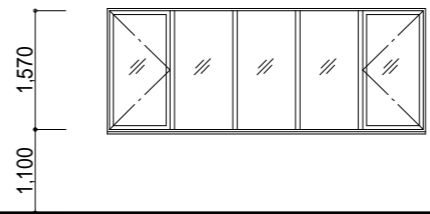
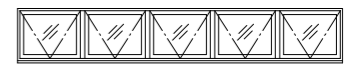
2階平面図 1/100



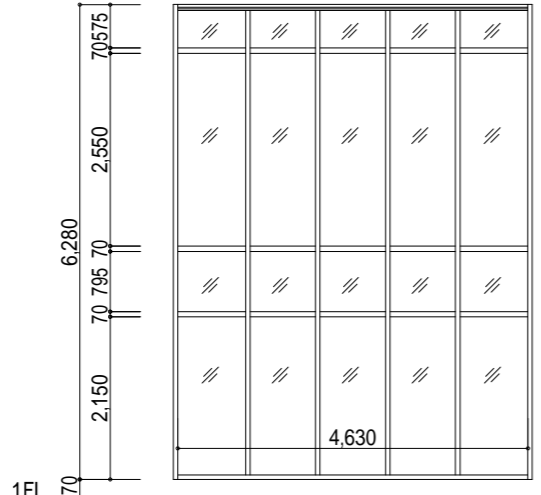
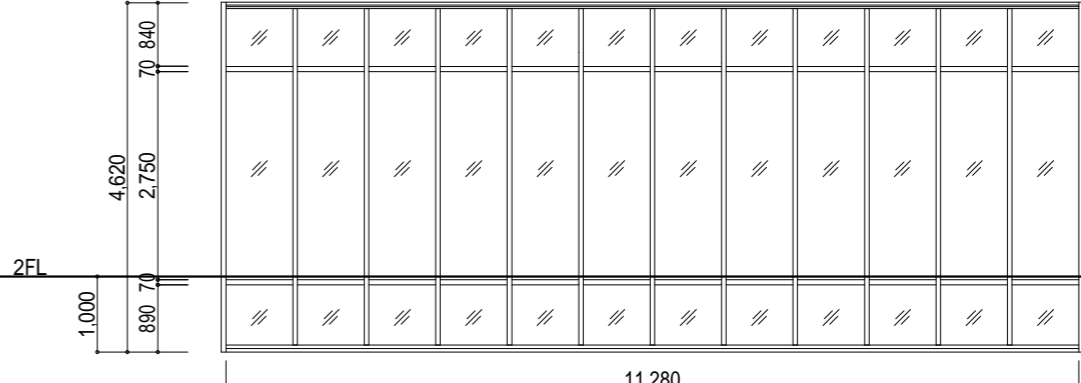
凡例

防火設備  
防

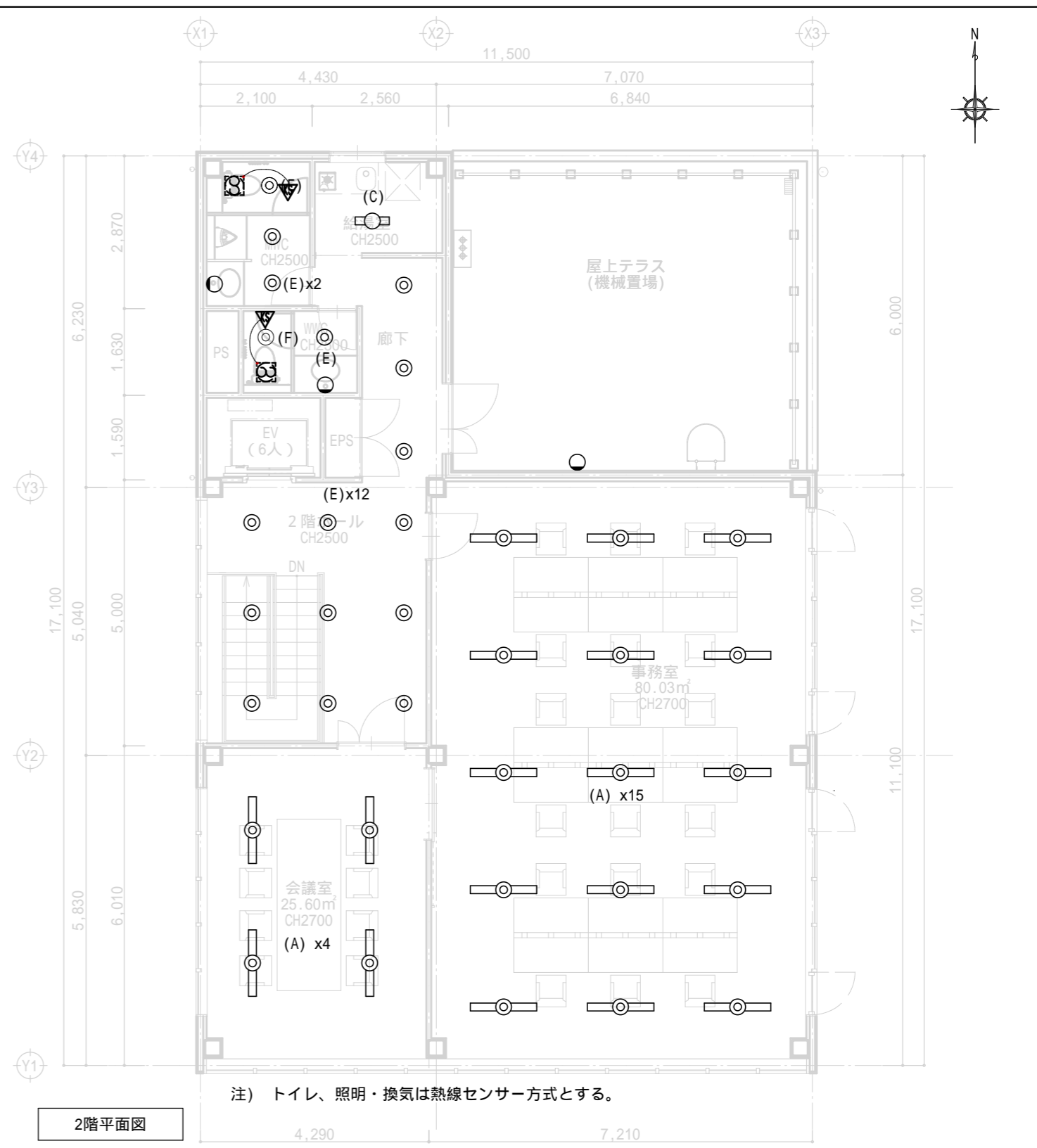
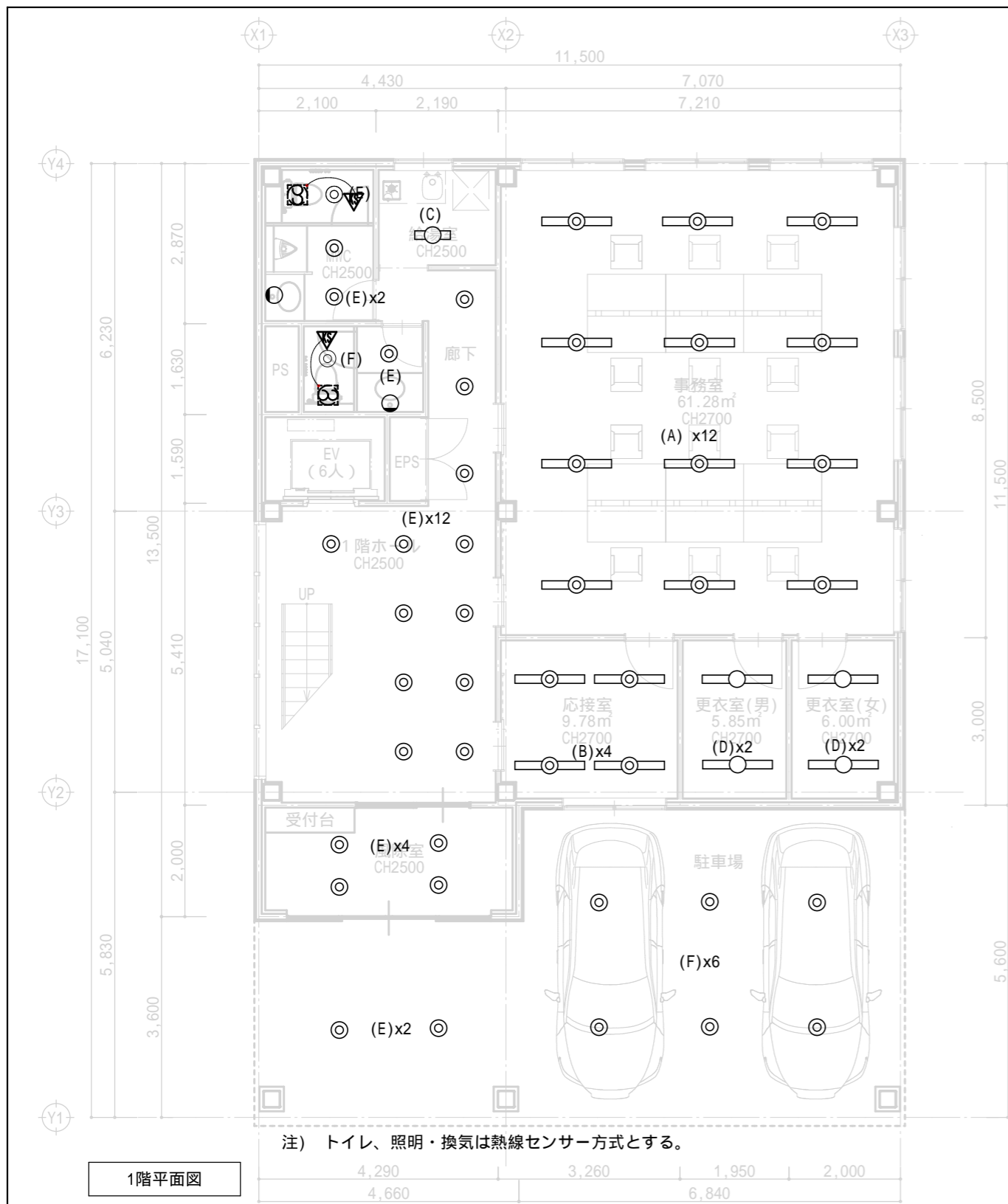
S造 2階建 事務所 モデルプラン

DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	建具符号図	1/100(A3)
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号		一級建築士登録 第 号 A - 09

記号(名称)	AD1防 アルミ製引分け自動ドア		AD2 アルミ製片引き自動ドア		SD1 スチール製片開き戸		SD2 スチール製両開き戸		
室名	数量	風除室	1	風除室	1	屋上テラス(機械置場)	1	EPS	2
姿 図									
	1FL		1FL		2FL		1FL・2FL		
W × H	3,600 × 2,400		2,000 × 2,400		1,200 × 2,000		1,200 × 2,000		
材質 仕上	アルミ・電解着色		アルミ・電解着色		スチール・DP		スチール・SOP		
硝子	透明ガラス t6		透明ガラス t6		-		丁番、レバーハンドル、ドアクローザー、丁番 取付金物一式		
見付×見込	額縁	60 × 120	アルミ見込一体枠	60 × 120	アルミ見込一体枠	80 × 36	スチール枠 t=1.6	80 × 36	スチール枠 t=1.6
金物	自動ドア装置一式		自動ドア装置一式		丁番、レバーハンドル、ドアクローザー、丁番 取付金物一式				
備考	自動ドア装置含む / ガラスフィルム貼		自動ドア装置含む / ガラスフィルム貼						
記号(名称)	AW1防 AW1防 アルミ製引き違い窓		AW2防 アルミ製すべり出し窓		AW3防 アルミ製FIX+縦すべり出し窓		AW4防 アルミ製外倒し窓		
室名	数量	事務室・応接室	7(1+6)	給湯室・給湯室	2	事務室	2	会議室	1
姿 図									
	1FL		1FL・2FL		2FL		2FL		
W × H	1,800 × 1,200		1,000 × 450		4,240 × 1,570		4,240 × 630		
材質 仕上	アルミ・電解着色		アルミ・電解着色		アルミ・電解着色		アルミ・電解着色		
硝子	70+板ガラス t4 + 空気層 t6 + 70+板ガラス t4 防火設備: Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6.8 (取得型)		Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6 (取得型)		Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6.8 (取得型)		Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6.8 (取得型)		
見付×見込	額縁	25 × 100	木(WP)	25 × 100	木(WP)	25 × 100	木(WP)	25 × 100	木(WP)
金物	クレセント、付属金物一式		オペレーターハンドル、付属金物一式		オペレーターハンドル、付属金物一式		排煙オペレーター、付属金物一式		
備考	網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)		網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)		網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)、回転角度45°以上		網戸(ガラス繊維入り合成樹脂製)		

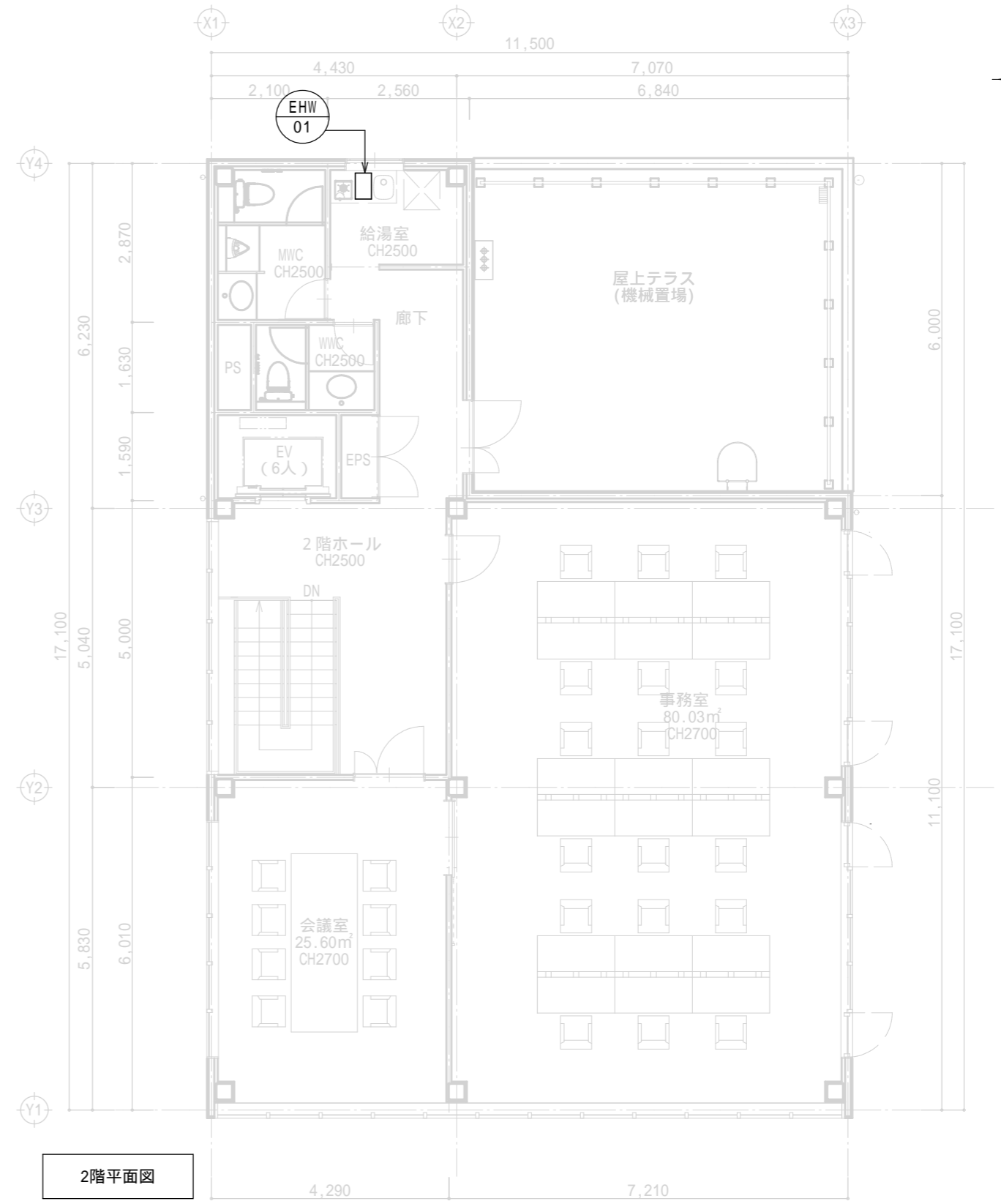
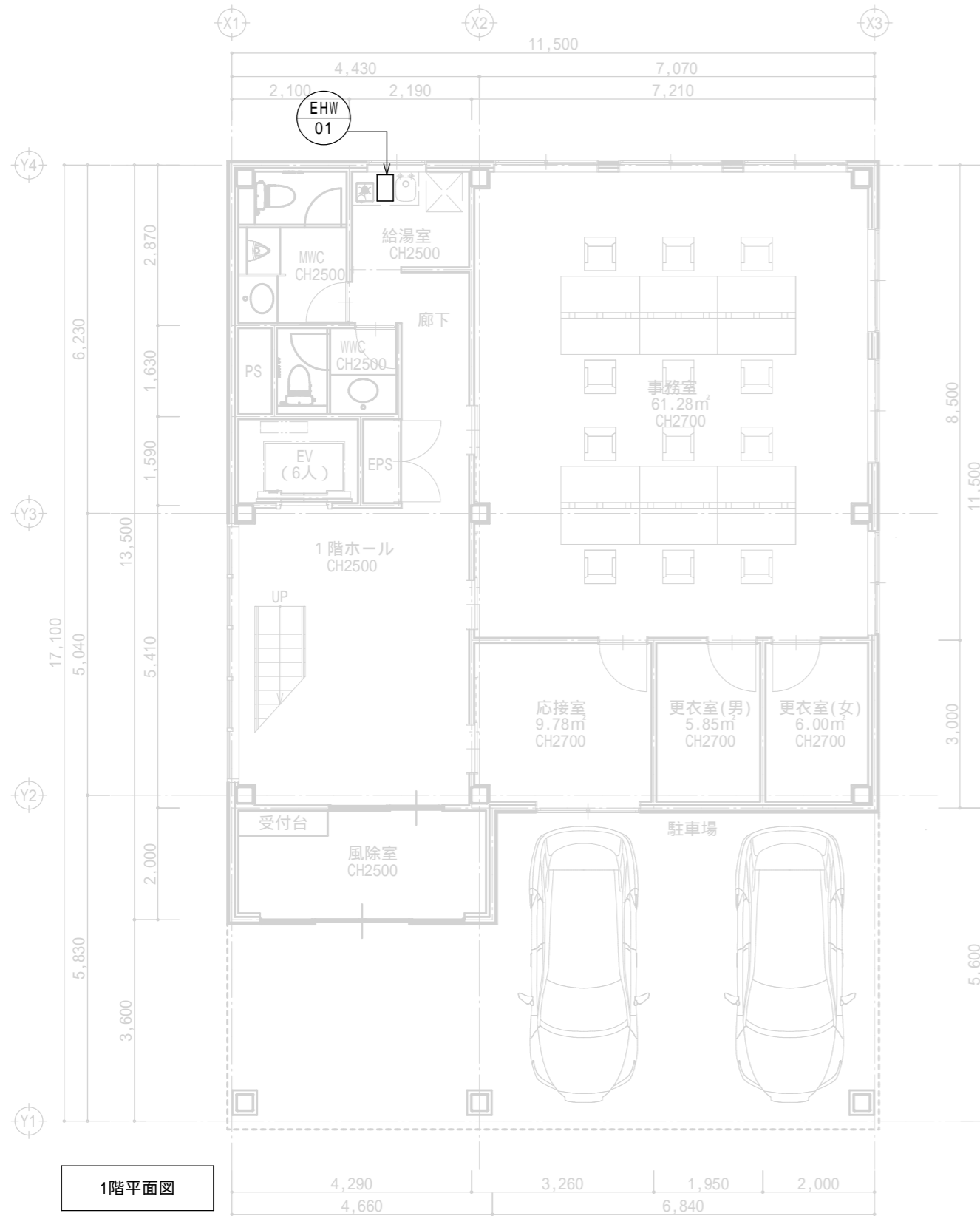
記号(名称)	 カーテンウォール		 カーテンウォール		
室名	数量	1階ホール・2階ホール	1	事務室・会議室	1
姿図					
W × H	4,630 × 6,280		11,280 × 4,620		
材質 仕上	アルミ・電解着色		アルミ・電解着色		
硝子	Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6.8 (取得型)		Low-E t5 + 空気層 t6 + 耐熱強化ガラス t6.8 (取得型)		
見付×見込	額縁	60 × 225	アルミ見込一体枠	60 × 225	アルミ見込一体枠
金物	標準押縁 + シーリング + 取付金具一式		標準押縁 + シーリング + 取付金具一式		
備考					
記号(名称)					
室名	数量				
姿図					
W × H					
材質 仕上					
硝子					
見付×見込	額縁				
金物					
備考					

記号(名称)	WD 1 木製片引き戸		WD 2 木製片引き戸		WD 3 木製片開き戸		WD 4 木製片開き戸		
室名	応接室・事務室	3	会議室	1	事務室・事務室	4	MWC・WVC・MVC・WVC	4	
姿 図									
	W × H	850 × 2,000		1,320 × 2,000		850 × 2,000		700 × 2,000	
材質 仕上	木製合板(メラミン化粧板貼り)		木製合板(メラミン化粧板貼り)		木製合板(メラミン化粧板貼り)		木製合板(メラミン化粧板貼り)		
硝子	-		-		-		-		
見付×見込	額縁	25 × 145	木(WP)	25 × 145	木(WP)	25 × 145	木(WP)	25 × 145	木(WP)
金物	引戸錠・引手・戸車・上吊レール、取付金物一式		引戸錠・引手・戸車・上吊レール、取付金物一式		レバーハンドル錠・丁番×3・ドアクローザー 取付金物一式		レバーハンドル錠・丁番×3・ドアクローザー 取付金物一式		
備考	ソフトクローズ		ソフトクローズ						
記号(名称)	WD 5 木製片開き戸		TB 1 トイレブース		TB 2 トイレブース				
室名	会議室	1	WVC、WVC	2	MVC、MVC	2			
姿 図									
	W × H	1,250 × 2,000		1,540 × 1,900		1,940 × 1,900			
材質 仕上	木製合板(メラミン化粧板貼り)		メラミン化粧合板フラッシュ		メラミン化粧合板フラッシュ				
硝子	-		-		-				
見付×見込	額縁	25 × 145	木(WP)	-	-	-	-		
金物	レバーハンドル錠・丁番×3・ドアクローザー 取付金物一式		表示付スライドラッチ錠、グラビティヒンジ		表示付スライドラッチ錠、グラビティヒンジ				
備考			帽子掛戸当たり、巾木・床レール：SUS、笠木エッジ：アルミ		帽子掛戸当たり、巾木・床レール：SUS、笠木エッジ：アルミ				



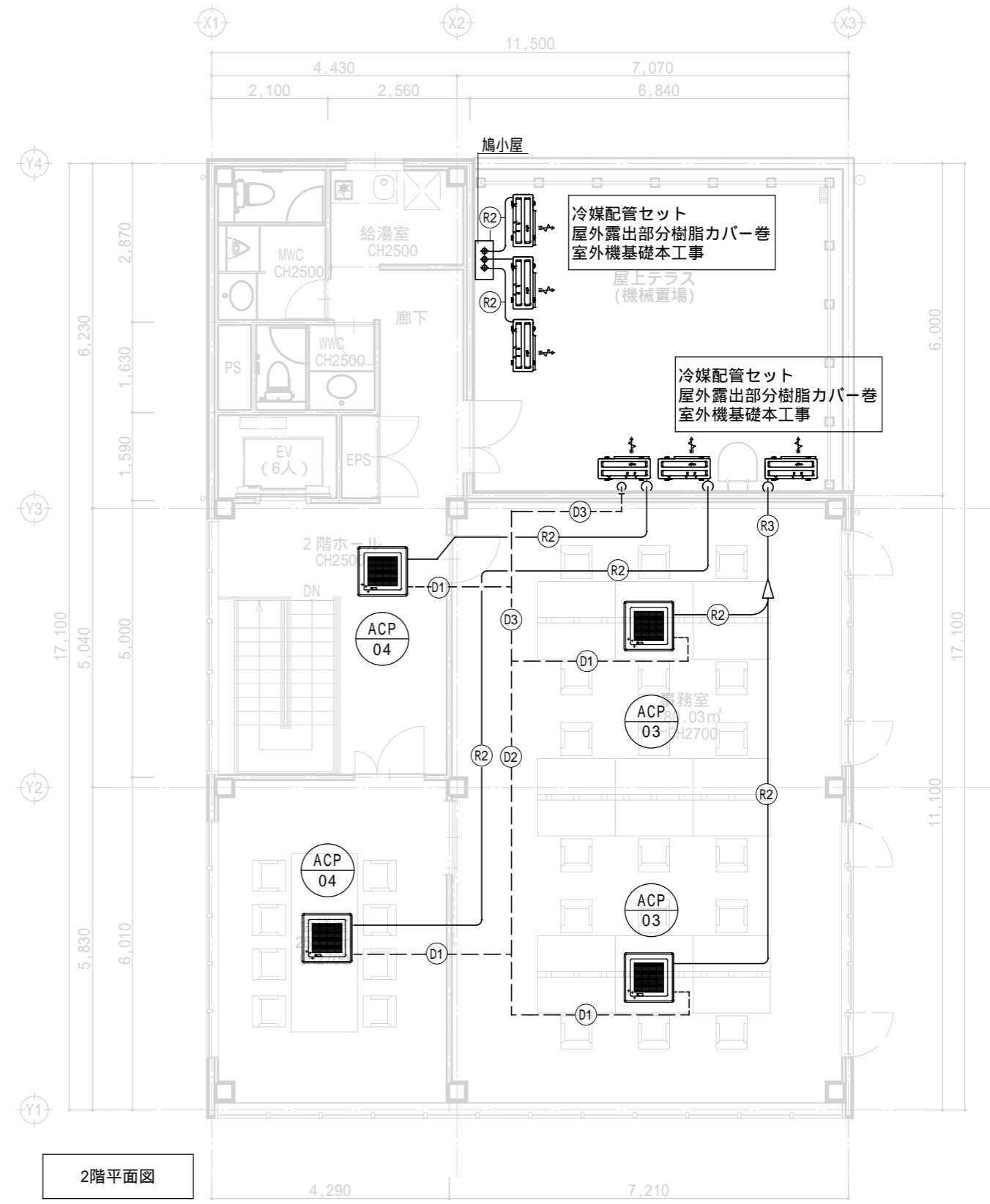
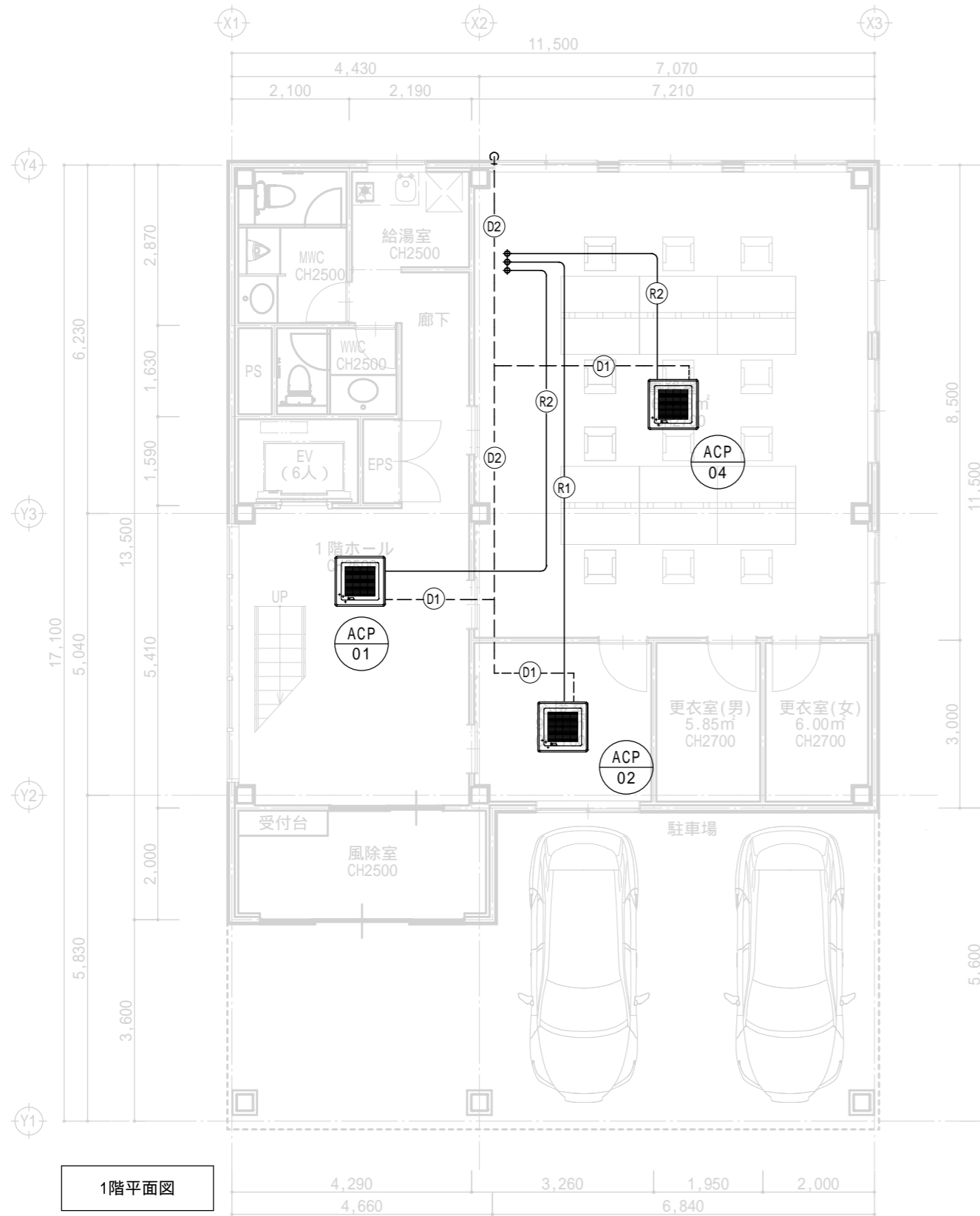
A	B	C	D	E	F
LED埋込灯 iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W220	LED埋込灯 iDシリーズ埋込型40形 下面開放型 W220	LED直付灯 iDシリーズ直付型20形 Dスタイル W150	LED直付灯 iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150	LED ダウンライト 100形	LED ダウンライト 60形
一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力4.3・1W、定格出力型、電圧100-242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵	一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力3.1・9W、定格出力型、電圧100-242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵	一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力1.1・6W、定格出力型、電圧100-242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	一般タイプ、2500lmタイプ 消費電力1.6・3W、定格出力型、電圧100-242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束角度15度、光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 器具光束：1045lm、消費電力：7W、電圧：100-242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴 150	LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光束角度15度、光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100-242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴 100

S造 2階建 事務所 モデルプラン



給湯設備 機器表

記号	機器名称	機器仕様	電源		設置場所	台数	備考
				V			
EHW-01	電気温水器	形式 床置型 仕様 貯湯量 6L	1	200	給湯室	2	
		ヒーター 1.1kW					

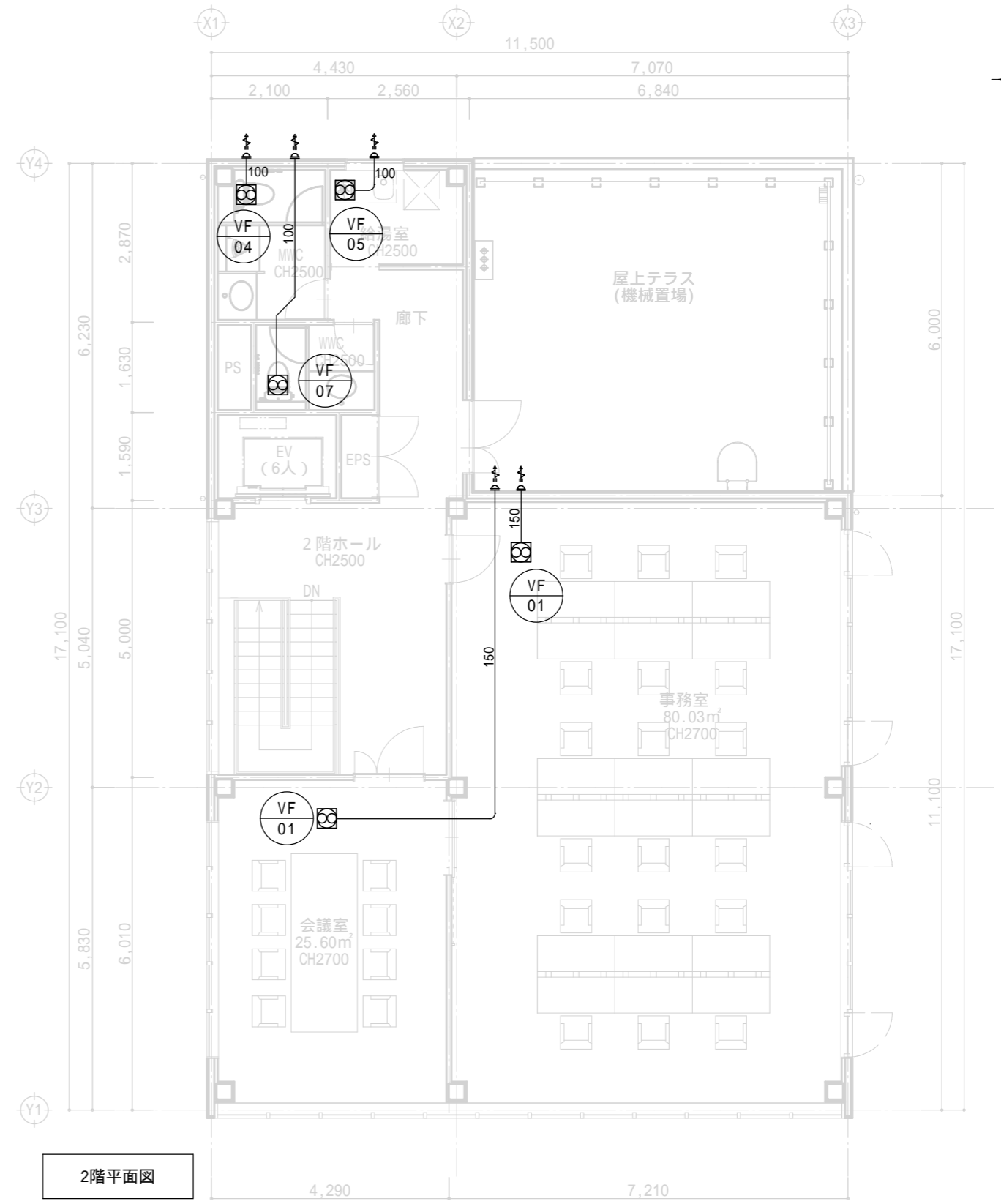
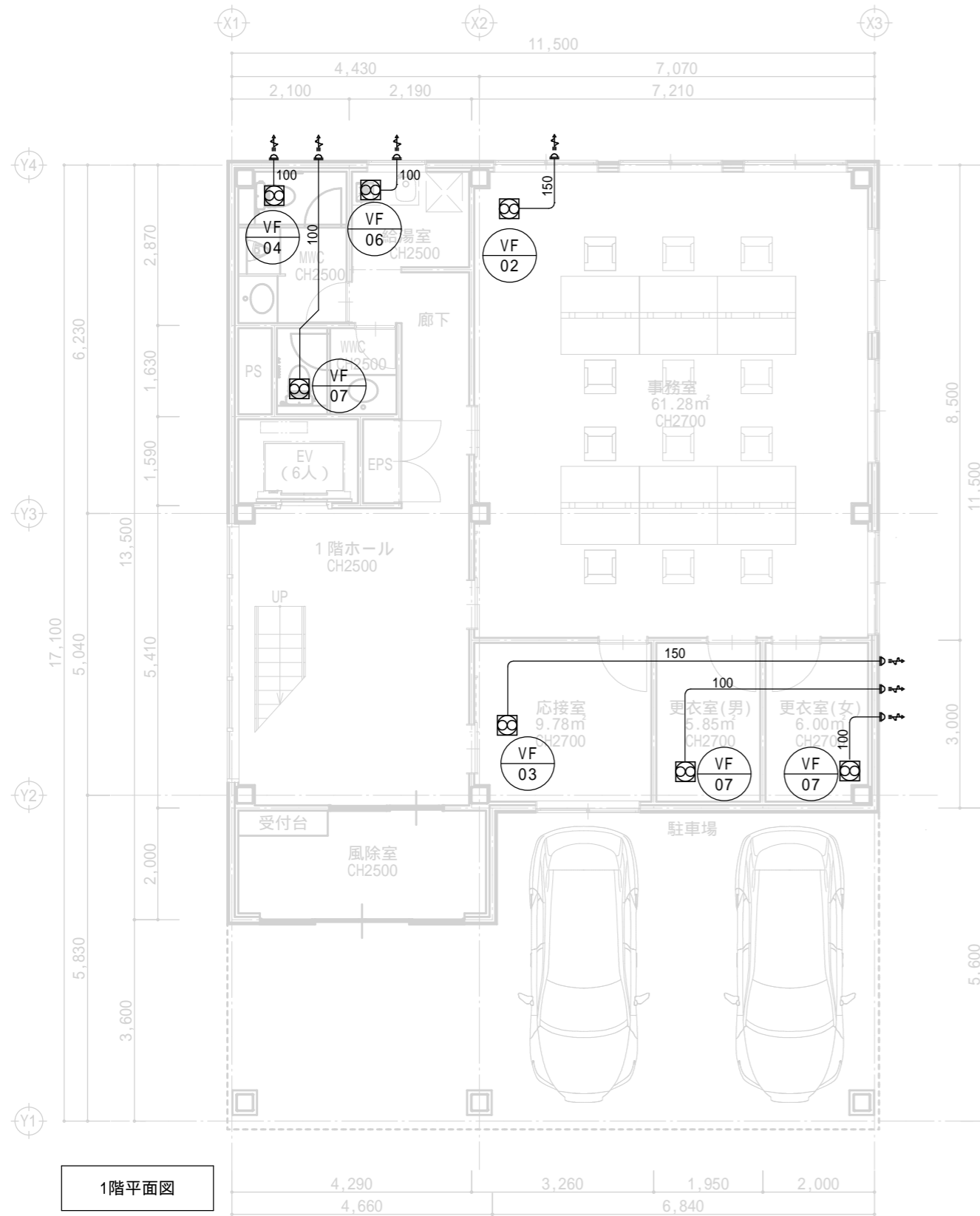


凡例

名称	液管/ガス管/連絡線
R1	6.4 / 9.5 連絡線
R2	9.5 / 15.9 連絡線
R3	12.7 / 25.4 連絡線

名称	ドレン配管口径
D1	25-VP (断熱管)
D2	32-VP (断熱管)
D3	40-VP (断熱管)

注)連絡線 :EM-CEE 2.0-3C



■ S造 2階建 事務所 モデルプラン

DATE	DRAWING NAME	SCALE
2025.04.01	換気設備平面図	1/100(A3)
建築士設計事務所 東京都知事登録第 号	一級建築士登録 第 号	M - 03

空気熱源ヒートポンプパッケージ形空気調和機 機器表

図記号	名称・形式		室外機							室内機							設置場所	備考		
			冷房能力	暖房能力	相	電圧	消費電力	圧縮機	送風機	台数	冷房能力	暖房能力	送風機	風量	機外静圧	相			電圧	台数
			【kW】	【kW】	【 〃 】	【V】	【kW】	【kW】	【kW】		【kW】	【kW】	【kW】	【kW】	【CMM】	【Pa】			【 〃 】	
ACP-01	オフィスエアコン型	冷房	10.00		3	200	2.20	1.79	0.11+0.11	1	10.00		0.106	34~19	0	1	200	1	1階ホール	SSRC112C(N)
		暖房		11.20	3	200	2.20	1.79	0.11+0.11			11.20	0.106	34~19	0	1	200			
ACP-02	オフィスエアコン型	冷房	3.60		3	200	0.68	0.59	0.05	1	3.60		0.053	16~11	0	1	200	1	応接室	SSRC40C(N)T
		暖房		4.00	3	200	0.76	0.59	0.05			4.00	0.053	16~11	0	1	200			
ACP-03	ツイン オフィスエアコン型	冷房	20.00		3	200	5.55	4.52	0.227+0.227	1	10.00		0.106	34~19	0	1	200	2	事務室	SSRC224C(N)D
		暖房		22.40	3	200	5.53	4.52	0.227+0.227			11.20	0.106	34~19	0	1	200			
ACP-04	オフィスエアコン型	冷房	12.50		3	200	3.19	2.36	0.11+0.11	3	12.50		0.106	36.5~21	0	1	200	3	事務室・2階ホール	SSRC140C(N)
		暖房		14.00	3	200	3.19	2.36	0.11+0.11			14.00	0.106	36.5~21	0	1	200			2階 会議室

特記

- 1 空気調和機的能力表示はJIS B 8616による。
- 2 冷媒は、オゾン層破壊計数0のものとする。
- 3 電源周波数は 60Hzとする。
- 4 フィルターは、メーカー標準仕様とし、予備100%付属とする。
- 5 室内機・室外機間の冷媒配管、保温、電気配線は、製造者の標準とし、付属とする。
- 6 リモコンスイッチは各室に付き1個付属とする。
- 7 天井カセット形、天吊形はドレンアップ機能付きとする。
- 8 天井カセット形は、化粧パネル付きとする。
- 9 機器にあたっては、グリーン購入法調達基準適合に配慮したものを選定すること。


換気設備機器表

図記号	名称・形式		仕様内容			電気容量(参考値)			付属部品	数量	参考品番	設置場所	備考
			口径	風量	静圧	相	電圧	消費電力					
			【mm】	【m3・h】	【Pa】	【 〃 】	【V】						
VF-01	換気扇	天井埋込	150	390	80	1	100	51.50	C+D+F	2	FY-32JG8/58	図示による	強弱タイプ
VF-02	換気扇	天井埋込	150	280	60	1	100	37.00	C+D+F	1	FY-32J8/56	図示による	
VF-03	換気扇	天井埋込	150	180	60	1	100	18.50	C+D+F	1	FY-24JG8/56	図示による	
VF-04	換気扇	天井埋込	100	160	40	1	100	15.00	C+D+F	2	FY-24BK7/56	図示による	
VF-05	換気扇	天井埋込	100	120	60	1	100	10.50	C+D+F	1	FY-24BQ7/56	図示による	
VF-06	換気扇	天井埋込	100	110	40	1	100	10.50	C+D+F	1	FY-24BQ7/56	図示による	
VF-07	換気扇	天井埋込	100	95	40	1	100	7.6	C+D+F	4	FY-17J8T/56	図示による	

付属品 A=SUSカバー(加) B=ダンパー(FD) C=深形パイプフード D=専用スイッチ E=絶縁形取付枠 F=防虫網 G=防鳥網

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)  
モデル建物法 (小規模版計算結果)

1. 計算結果及び評価結果

(1) 建築物の名称	S造事務所モデル			
(2) 床面積	297.18	XML ID/再出力コード		
(3) 省エネ地域区分/年間日射地域区分	6地域	83579978-0ec2-4537		
(4) モデル建物	事務所モデル	TVSB-HKC#-YHOK-LHLX		
(5) 評価結果				
年間熱負荷係数		-		
一次エネルギー消費量 【BEIs】		0.75		
空気調和設備 【BEIs/AC】		0.85		
機械換気設備 【BEIs/V】		0.37		
照明設備 【BEIs/L】		0.50		
給湯設備 【BEIs/HW】		2.89		
昇降機 【BEIs/EV】		-		
太陽光発電		なし		
コージェネレーション設備		-		
(6) 判定			BEIs ≤ 1.00	達成
	-	-	-	-
			-	-

# 入力シートによる入力内容の一覧

## 1. アップロードされた入力シート

<ul style="list-style-type: none"> <li>■様式SA 基本情報</li> <li>■様式SB-1 開口部仕様</li> <li>■様式SC-1 空調熱源</li> <li>■様式SD 換気</li> <li>■様式SF 給湯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■様式SB-2 断熱仕様</li> <li>□様式SC-2 空調外気処理</li> <li>■様式SE 照明</li> <li>□様式SH 太陽光発電</li> </ul>
---	---

## 2. 入力シートによる入力項目

基本情報	C1	建物名称	S造事務所モデル	
	C2	地域区分	6地域	
	C3	適用するモデル建物	事務所モデル	
	C4	計算対象室用途		
	C5	計算対象床面積	297.18 [m <sup>2</sup> ]	
建物形状	PAL1	階数	4階	
	PAL2	各階の階高の合計	20.0 [m]	
	PAL3	建物の外周長さ	100.0 [m]	
	PAL4	非空調コア部の外周長さ	10.0 [m]	
	PAL5	非空調コア部の方位	南	
外壁性能	PAL6	外壁面積-北	77.41 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL7	外壁面積-東	77.41 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL8	外壁面積-南	77.41 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL9	外壁面積-西	77.41 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL10	屋根面積	297.18 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL11	床面積	297.18 [m <sup>2</sup> ]	
	PAL12	外壁の平均熱貫流率	0.62 [W/m <sup>2</sup> K]	
	PAL13	屋根の平均熱貫流率	0.52 [W/m <sup>2</sup> K]	
	PAL14	床の平均熱貫流率	0.50 [W/m <sup>2</sup> K]	
	窓性能	PAL15	窓面積-外壁面(北)	34.78 [m <sup>2</sup> ]
		PAL16	窓面積-外壁面(東)	34.78 [m <sup>2</sup> ]
		PAL17	窓面積-外壁面(南)	34.78 [m <sup>2</sup> ]
		PAL18	窓面積-外壁面(西)	34.78 [m <sup>2</sup> ]
PAL19		窓面積-屋根面	0.00 [m <sup>2</sup> ]	
PAL20		窓の平均熱貫流率(壁)	3.27 [W/m <sup>2</sup> K]	
PAL21		窓の平均日射熱取得率(壁)	0.38	
PAL22		窓の平均熱貫流率(屋根)	4.20 [W/m <sup>2</sup> K]	
PAL23		窓の平均日射熱取得率(屋根)	0.42	
空調熱源	AC0	空調設備の評価	評価する	
	AC1	主たる熱源機種(冷房)	パッケージエアコン(空冷式)	
	AC2	個別熱源比率(冷房)	100 [%]	
	AC3	熱源容量(冷房)の入力方法	数値を入力する	
	AC4	床面積あたりの熱源容量(冷房)	301.50 [W/m <sup>2</sup> ]	
	AC5	熱源効率(冷房)の入力方法	数値を入力する	
	AC6	熱源効率(冷房)	1.47	
	AC7	主たる熱源機種(暖房)	パッケージエアコン(空冷式)	
	AC8	個別熱源比率(暖房)	100 [%]	
	AC9	熱源容量(暖房)の入力方法	数値を入力する	
	AC10	床面積あたりの熱源容量(暖房)	337.55 [W/m <sup>2</sup> ]	
	AC11	熱源効率(暖房)の入力方法	数値を入力する	
AC12	熱源効率(暖房)	1.64		

外気処理	AC13	全熱交換器の有無	無
	AC14	全熱交換効率	
	AC15	自動換気切替機能	
	AC16	予熱時外気取入れ停止の有無	無
空調制御	AC17	二次ポンプの変流量制御	無
	AC18	変流量時最小流量比	
	AC19	空調機の変風量制御	無
	AC20	変風量時最小風量比	
換気	V0	機械換気設備の評価	評価する
	V1	機械換気設備の有無	無
	V2	換気方式	
	V3	電動機出力の入力方法	
	V4	単位送風量あたりの電動機出力	
	V5	高効率電動機の有無	
	V6	インバータの有無	
	V7	送風量制御の有無	
便所	V1	機械換気設備の有無	有
	V2	換気方式	第二種または第三種換気方式
	V3	電動機出力の入力方法	単位送風量あたりの電動機出力を入力する
	V4	単位送風量あたりの電動機出力	0.07 [W/(m <sup>3</sup> /h)]
	V5	高効率電動機の有無	無
	V6	インバータの有無	無
	V7	送風量制御の有無	無
	V8	計算対象床面積	
換気	V1	機械換気設備の有無	無
	V2	換気方式	
	V3	電動機出力の入力方法	
	V4	単位送風量あたりの電動機出力	
	V5	高効率電動機の有無	
	V6	インバータの有無	
	V7	送風量制御の有無	
	V8	計算対象床面積	

2. 入力シートによる入力項目（続き）

事務室	L0	照明設備の評価	評価する	
	L1	照明設備の有無	有	
	L2	消費電力の入力方法	数値を入力する	
	L3	消費電力	8.24 [W/m <sup>2</sup> ]	
	L4	在室検知制御	無	
	L5	明るさ検知制御	無	
	L6	タイムスケジュール制御	無	
	L7	初期照度補正機能	無	
L8	室指数	1.250		
照明	L1	照明設備の有無		
	L2	消費電力の入力方法		
	L3	消費電力		
	L4	在室検知制御		
	L5	明るさ検知制御		
	L6	タイムスケジュール制御		
	L7	初期照度補正機能		
	L8	室指数		
洗面 手洗い	HW0	給湯設備の評価	評価する	
	HW1	給湯設備の有無	有	
	HW2	熱源効率の入力方法	数値を入力する	
	HW3	熱源効率	0.37	
	HW4	配管保温仕様	裸管	
	HW5	節湯器具	無	
	給湯	HW1	給湯設備の有無	無
		HW2	熱源効率の入力方法	
HW3		熱源効率		
HW4		配管保温仕様		
HW5		節湯器具		
HW1		給湯設備の有無	無	
HW2		熱源効率の入力方法		
HW3		熱源効率		
HW4		配管保温仕様		
HW5		節湯器具		

昇降機	EV1	昇降機の有無	無
	EV2	速度制御方式	
太陽光発電	PV1	設備の有無	無
	PV2	年間日射地域区分	
	PV3	方位の異なるパネルの数	
	PV4	システムの容量	
	PV5	アレイの種類	
	PV6	アレイの設置方式	
	PV7	設置方位角	
	PV8	設置傾斜角	
	PV4	システムの容量	
	PV5	アレイの種類	
	PV6	アレイの設置方式	
	PV7	設置方位角	
	PV8	設置傾斜角	
	PV4	システムの容量	
	PV5	アレイの種類	
	PV6	アレイの設置方式	
PV7	設置方位角		
PV8	設置傾斜角		
コージェネレーション 設備 効率	CGS0	コージェネレーション設備の評価	評価しない
	CGS1	コージェネレーション設備の 一台当たりの定格発電出力	
	CGS2	コージェネレーション設備の設置台数	
	CGS3	効率の入力方法	
	CGS4	発電効率（負荷率100%）	
	CGS5	発電効率（負荷率75%）	
	CGS6	発電効率（負荷率50%）	
	CGS7	排熱効率（負荷率100%）	
	CGS8	排熱効率（負荷率75%）	
	CGS9	排熱効率（負荷率50%）	
	CGS10	排熱利用先	
CGS11	全冷房能力に対する排熱利用可能な 冷房熱源機種種の冷房能力比率		

## 様式SA 基本情報

①	シート作成月日			
②	入力責任者			
③	建物名称	S造事務所モデル		
④	建築物所在地	都道府県	東京都	市区町村
⑤	省エネルギー基準 地域区分	6地域		
⑥	年間日射地域区分	A3区分		
⑦	延べ面積 [m <sup>2</sup> ]	297.18		
⑧	建築基準法施行規則 別記様式に定める用途	記号		
		用途の区分		
⑨	モデル建物法で適用する 建物モデルの種類	建物用途	事務所モデル	
		室用途		
⑩	計算対象部分の床面積 [m <sup>2</sup> ]	297.18		
⑪	計算対象部分の 空調対象床面積 [m <sup>2</sup> ]	235.82		

### 様式SB-1 開口部仕様

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		
建具仕様名称	窓仕様の入力方法	③&④入力 又は ③&⑤&⑥入力 又は ⑦&⑧入力								ブラインドの有無	庇の有無	備考
		窓（ガラス+建具）の性能					窓（ガラス+建具）の性能					
		建具の種類	ガラスの性能			熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ·K)]	日射熱取得率 [-]	熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ·K)]	日射熱取得率 [-]			
			ガラスの種類									
複層ガラス	建具の種類とガラスの種類を入力する	金属製(二層以上の複層ガラス)	2LgA06					有	無			

## 様式SB-2 断熱仕様

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
外皮の種類	断熱仕様名称	断熱仕様の入力方法	④&⑦入力 又は ④&⑤&⑦入力 又は ⑥&⑦入力 又は ⑧入力					備考
			断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m・K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ・K)]	
外壁	外壁断熱	断熱材の種類と厚みを入力する	グラスウール断熱材通常品	グラスウール断熱材16K			50	
屋根	屋根断熱	断熱材の種類と厚みを入力する	グラスウール断熱材通常品	グラスウール断熱材16K			50	

### 様式SC-1 空調熱源

① 熱源機器名称	② 熱源機種	③ 台数 [台]	④ 一台当たりの 定格能力 [kW/台]		⑤ 定格消費電力・ 定格燃料消費量の有無	⑥ 一台当たりの 定格消費電力 [kW/台]		⑦ 一台当たりの 定格燃料消費量 [kW/台]		⑧ 備考
			冷房	暖房		冷房	暖房	冷房	暖房	
事務室①	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	12.5	14	入力する	3.19	3.19	0	0	
応接室	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	3.6	4	入力する	0.68	0.76	0	0	
1階ホール	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	10	11.2	入力する	2.2	2.2	0	0	
事務室②	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	20	22.4	入力する	5.55	5.53	0	0	
会議室	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	12.5	14	入力する	3.19	3.19	0	0	
2階ホール	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1	12.5	14	入力する	3.19	3.19	0	0	

## 様式SD 換気

① 室名称	② 室用途	③ 床面積 [m <sup>2</sup> ]	④ 換気方式	⑤ 換気送風機の仕様の 指定方法	⑥ 機器名称	⑦ 台数 [台]	⑧ 一台あたりの 送風量 [m <sup>3</sup> /h台]	⑨ 一台あたりの 電動機出力 [W/台]	⑩ 高効率電動機	⑪ インバータ	⑫ 送風量制御	⑬ 備考
WWC①	便所		第三種換気	指定する	天井埋込	1	95	6	無	無	無	
MWC①	便所		第三種換気	指定する	天井埋込	1	160	11	無	無	無	
WWC②	便所		第三種換気	指定する	天井埋込	1	95	6	無	無	無	
MWC②	便所		第三種換気	指定する	天井埋込	1	160	11	無	無	無	

## 様式SE 照明

① 室名称	② 室用途	③ 床面積 [m <sup>2</sup> ]	④		⑤ 照明器具の仕様の 指定方法	⑥ 主たる 照明器具の種類	⑦ 照明器具名称	⑧ 消費電力 [W/台]	⑨ 台数 [台]	⑩ ⑪ ⑫ 省エネ制御			⑬ 初期照度 補正機能	⑭ 備考
			室指数	室の高さ [m]						省エネ制御				
										在室検知 制御	明るさ 制御	タイムスケジュール 制御		
事務室①	事務室	61.3	2.7		照明器具の仕様を指定する	LED	LRS3-4-65LE9	43.1	12	無	無	無	無	
事務室②	事務室	80	2.7		照明器具の仕様を指定する	LED	LRS3-4-65LE9	43.1	15	無	無	無	無	

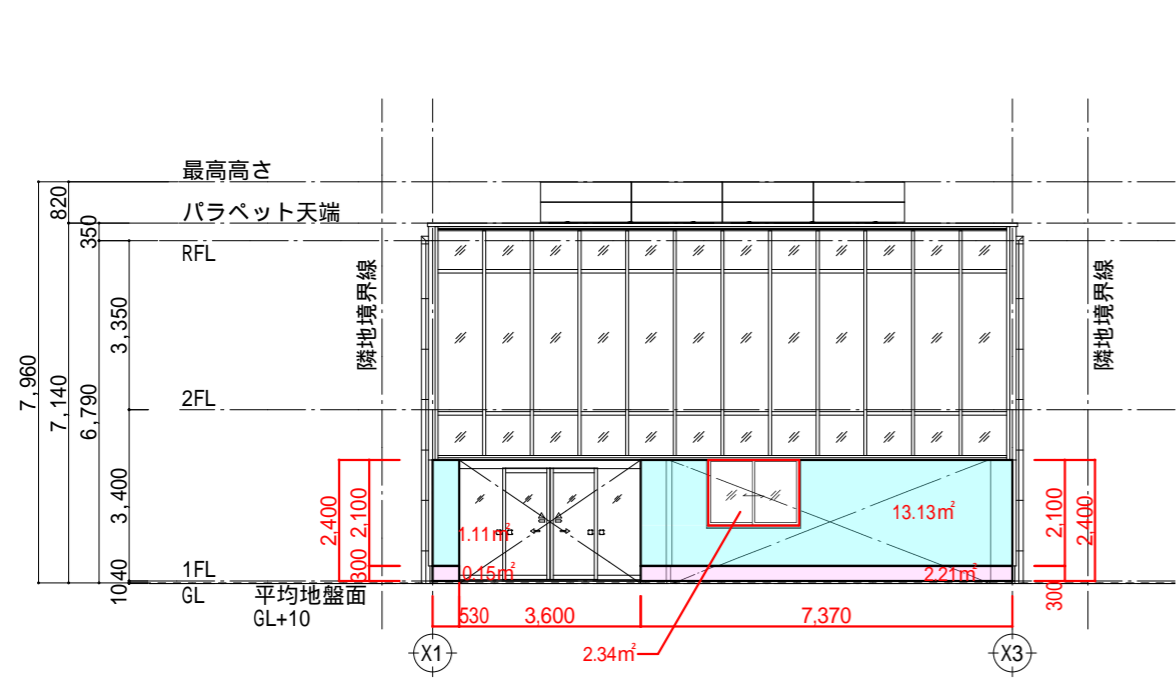
## 様式SF 給湯

① 給湯系統名称	② 給湯用途	③ 給湯設備の仕様の指定方法	④ 主たる 給湯熱源の種類	⑤ 熱源名称	⑥ 台数	⑦ 定格 加熱能力 [kW/台]	⑧ 定格 消費電力 [kW/台]	⑨ 定格 燃料消費量 [kW/台]	⑩ 配管保温仕様	⑪ 節湯器具	⑫ 備考
給湯室①	洗面・手洗い	指定する	電気温水器	EHW-01	1	1.1	1.1	0	裸管	無	
給湯室②	洗面・手洗い	指定する	電気温水器	EHW-01	1	1.1	1.1	0	裸管	無	

## 様式SD 換気の警告

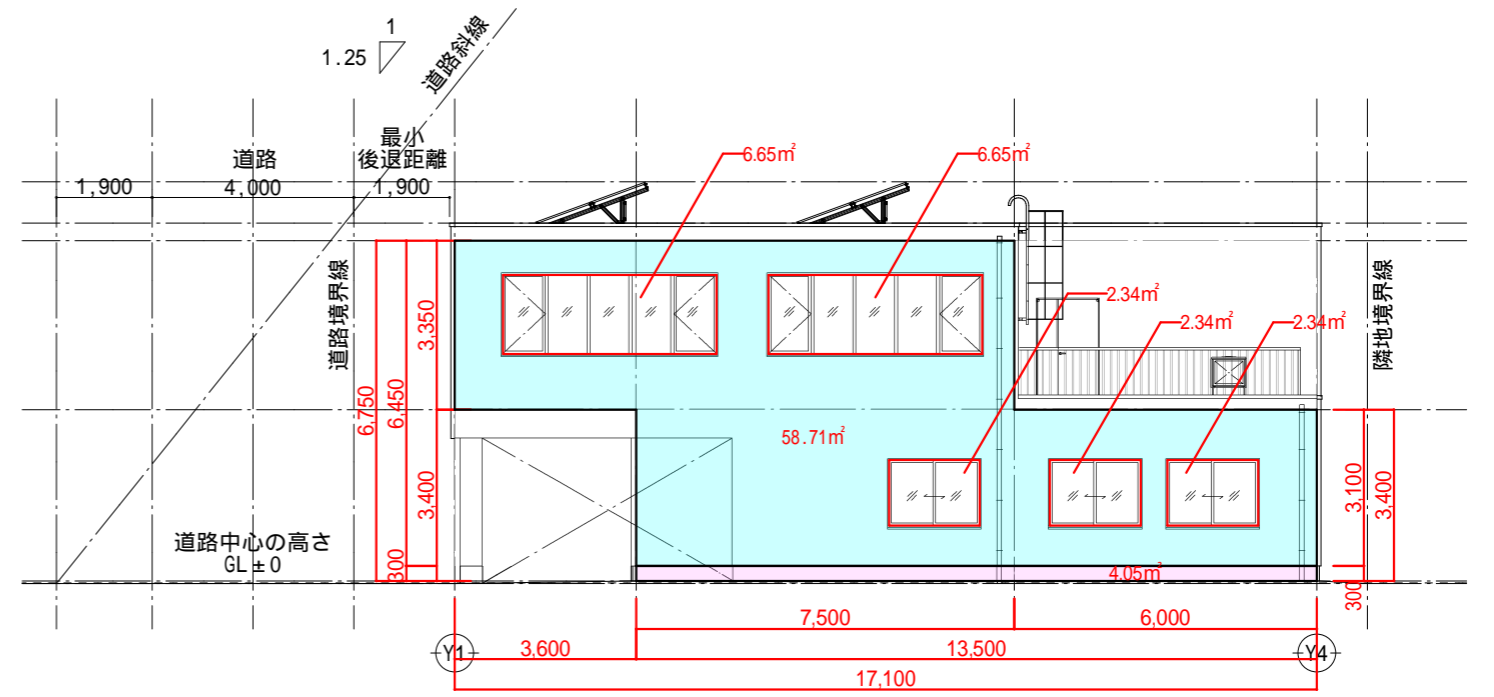
エラーコード	通知メッセージ	行
WC-VT-4	一台あたりの電動機出力に小数点以下0桁よりも小さい値が入力されています。小数点以下第1位を四捨五入しました。	11
WC-VT-4	一台あたりの電動機出力に小数点以下0桁よりも小さい値が入力されています。小数点以下第1位を四捨五入しました。	12
WC-VT-4	一台あたりの電動機出力に小数点以下0桁よりも小さい値が入力されています。小数点以下第1位を四捨五入しました。	13
WC-VT-4	一台あたりの電動機出力に小数点以下0桁よりも小さい値が入力されています。小数点以下第1位を四捨五入しました。	14

全面合計  
 外壁断熱部分(ガラス-ル16K) : 183.68㎡  
 腰壁断熱部分(吹付け硬質ウレタンフォームA種1) : 13.91㎡



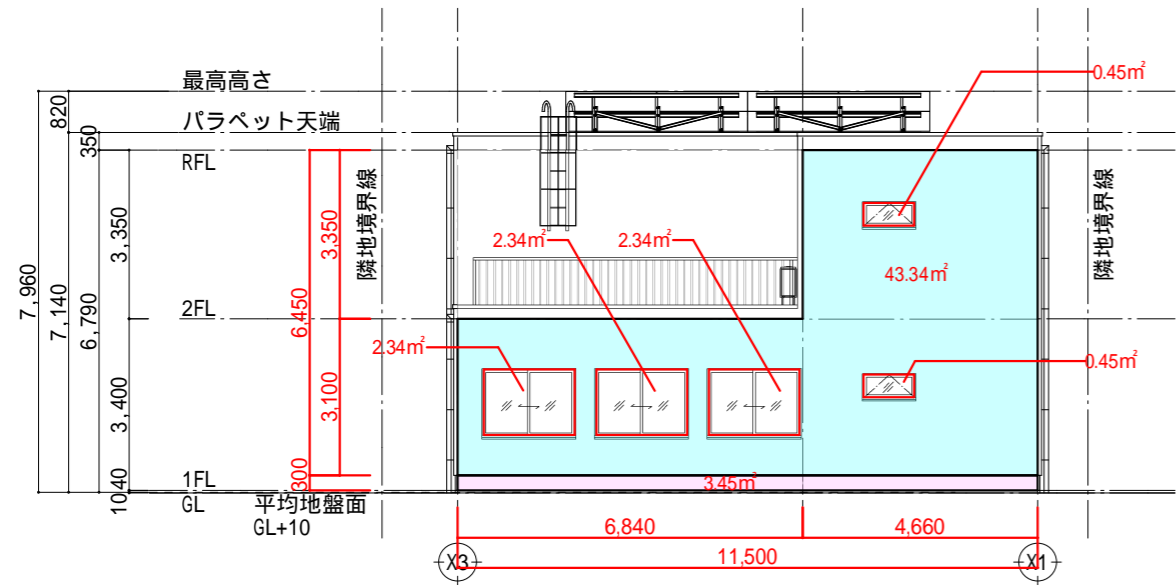
南面立面図 1/150

外壁断熱部分(ガラス-ル16K) : 1.11+13.13=14.24㎡  
 腰壁断熱部分(吹付け硬質ウレタンフォームA種1) : 0.15+2.21=2.36㎡



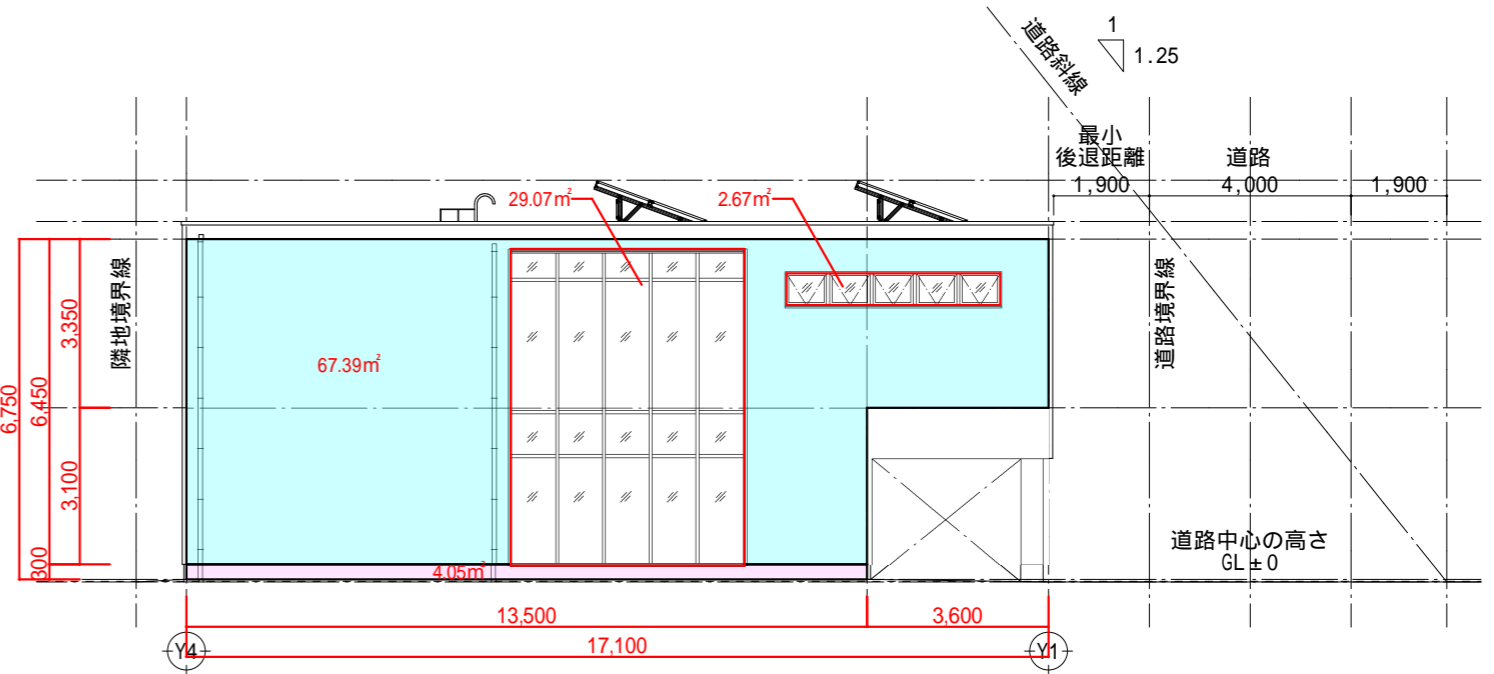
東立面図 1/150

外壁断熱部分(ガラス-ル16K) : 58.71㎡  
 腰壁断熱部分(吹付け硬質ウレタンフォームA種1) : 4.05㎡



北面立面図 1/150

外壁断熱部分(ガラス-ル16K) : 43.34㎡  
 腰壁断熱部分(吹付け硬質ウレタンフォームA種1) : 3.45㎡



西立面図 1/150

外壁断熱部分(ガラス-ル16K) : 67.39㎡  
 腰壁断熱部分(吹付け硬質ウレタンフォームA種1) : 4.05㎡